

平成29年度

事業概要

社会福祉法人東桜会

目 次

法人の沿革	1
施設の概要	2
平成29年度事業計画	7
事業の状況	19
I 社会福祉法人東桜会	
〔1〕 法人の経営施設及び事業	20
〔2〕 組織図	21
〔3〕 職員の状況	22
〔4〕 役員会・評議員会の開催状況	23
〔5〕 財務規律の確立に向けた取組	24
〔6〕 低所得者に対する社会福祉法人利用者負担軽減制度事業	25
〔7〕 地域社会への貢献	25
〔8〕 東桜会祭りの概要	26
II 特別養護老人ホーム麻機園	27
III ケアハウス桜花	38
IV 在宅サービス	
【1】 麻機園（ショートステイ）	45
【2】 麻機園デイサービスセンター	46
【3】 麻機園ヘルパーステーション	50
【4】 麻機園ケアプランサービス	52

法人の沿革

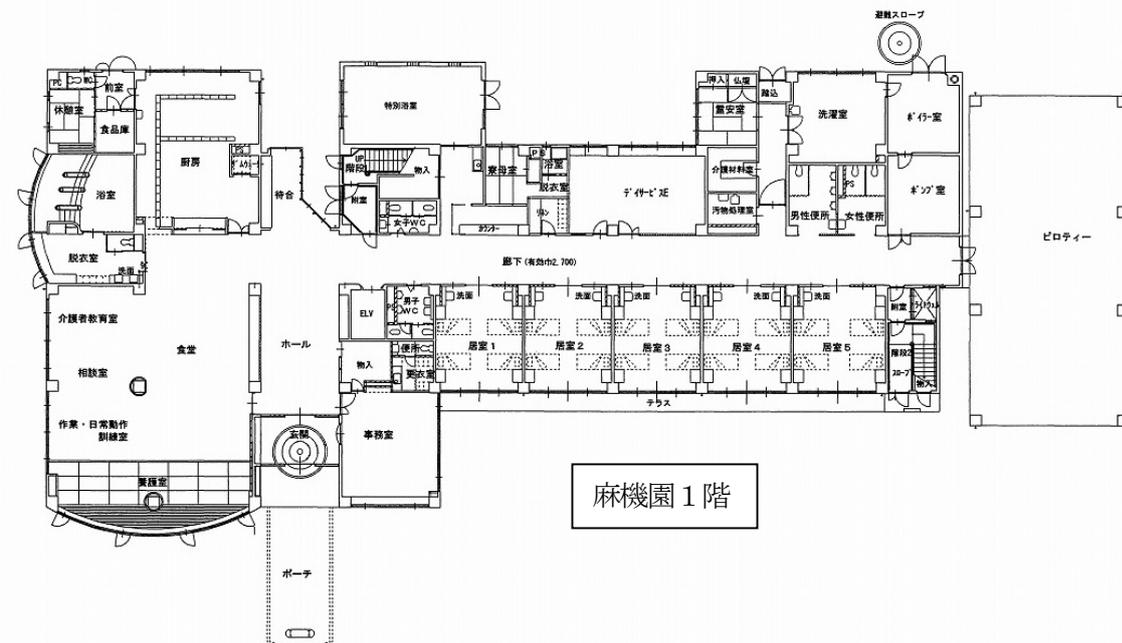
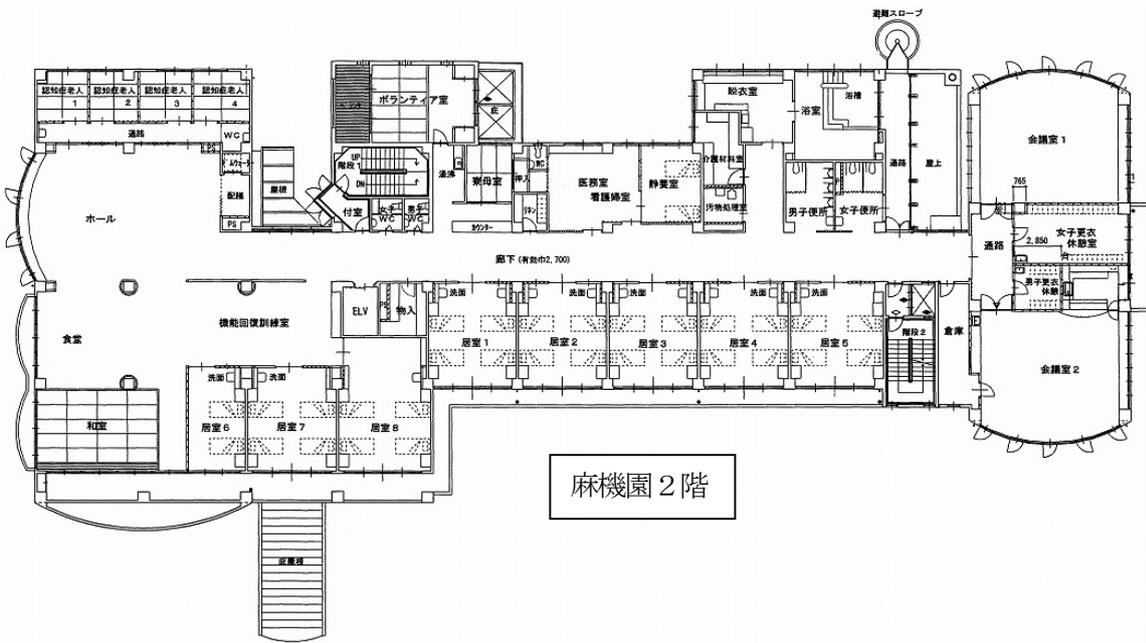
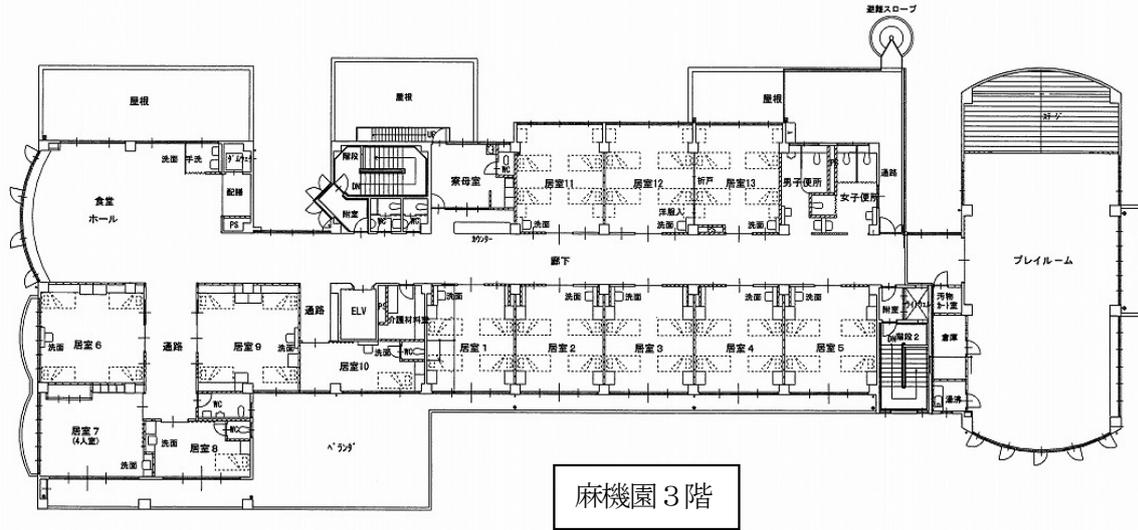
昭和62年	1月	社会福祉法人、特別養護老人ホーム設立準備会発足
62年	9月21日	特別養護老人ホーム麻機園 建築工事着工
62年	10月13日	社会福祉法人東桜会 認可
63年	3月20日	特別養護老人ホーム麻機園 竣工
63年	4月1日	特別養護老人ホーム麻機園 開園 (定員50名 ショートステイ4名)
63年	10月1日	麻機園デイサービスセンター 開始
平成	2年	10月1日 麻機園入浴サービス事業 開始
	3年	7月29日 特別養護老人ホーム麻機園 増築工事着工
	4年	1月1日 麻機園在宅介護支援センター事業 開始
	4年	3月1日 麻機園ホームヘルプサービス事業 開始
	4年	3月25日 特別養護老人ホーム麻機園 増築工事竣工
	4年	4月1日 特別養護老人ホーム麻機園増床 (定員80名 ショートステイ20名)
	8年	8月1日 軽費老人ホームケアハウス桜花 建築工事着工
	8年	11月1日 麻機園食事サービス事業 開始
	9年	3月31日 軽費老人ホームケアハウス桜花 竣工
	9年	4月1日 軽費老人ホームケアハウス桜花 開設 (定員50名) 在宅介護支援センター、ヘルパーステーション併設
	10年	4月1日 麻機園デイサービス (E型) 事業 開始
	11年	4月1日 ホリデイサービス (B型) 事業 開始
	11年	10月1日 麻機園ケアプランサービス 開始
	12年	4月1日 介護保険事業 開始
	12年	10月1日 静岡市有永グループホーム 受託開始
	14年	3月31日 麻機園食事サービス事業 終了
	15年	3月31日 麻機園入浴サービスセンター事業 終了
	15年	12月1日 麻機園デイサービスセンター 利用定員変更
	18年	3月31日 麻機園在宅介護支援センター 委託事業終了
	18年	4月1日 介護予防事業 開始
	19年	12月20日 麻機園デイサービスセンター 利用定員変更
	20年	3月31日 静岡市有永グループホーム 指定管理業務終了
	20年	8月31日 麻機園デイサービスセンター 営業日変更
	22年	4月30日 麻機園デイサービスセンター認知症対応型介護予防通所介護事業廃止
	27年	10月31日 麻機園デイサービスセンター認知症対応型通所介護事業 休止
	28年	3月1日 麻機園デイサービスセンター 利用定員変更 (定員18名)
	28年	12月31日 麻機園デイサービスセンター認知症対応型通所介護事業 廃止

施設の概要

I. 特別養護老人ホーム 麻機園

1. 施設名称	麻機園 (あさはたえん)
2. 施設の種別	特別養護老人ホーム
3. 経営主体	社会福祉法人 東桜会
4. 所在地	静岡市葵区東527番地の1 TEL(054)247-8739 FAX(054)247-8640
5. 事業開始	昭和63年4月1日
6. 定員	80名 (介護老人福祉施設)
7. 併設事業	麻機園 (短期入所生活介護事業所) 20名 麻機園デイサービスセンター (地域密着型通所介護事業所) 18名/日
8. 構造	鉄筋コンクリート造 3階建
9. 敷地面積	8,322.20 m ²
10. 建築面積	1,443.15 m ²
11. 床面積	3,497.46 m ² 1階 1,148.40 m ² 2階 1,261.91 m ² 3階 1,087.15 m ²

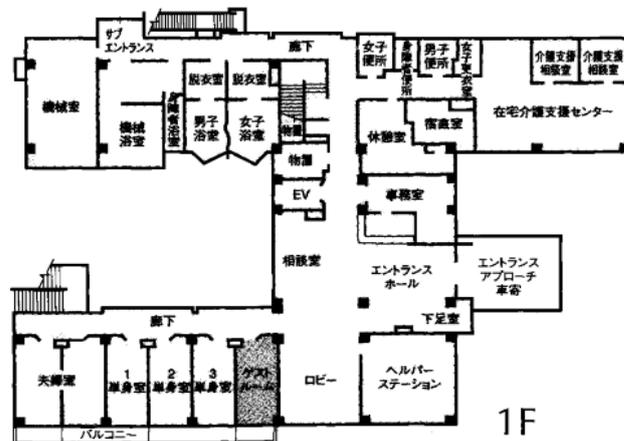
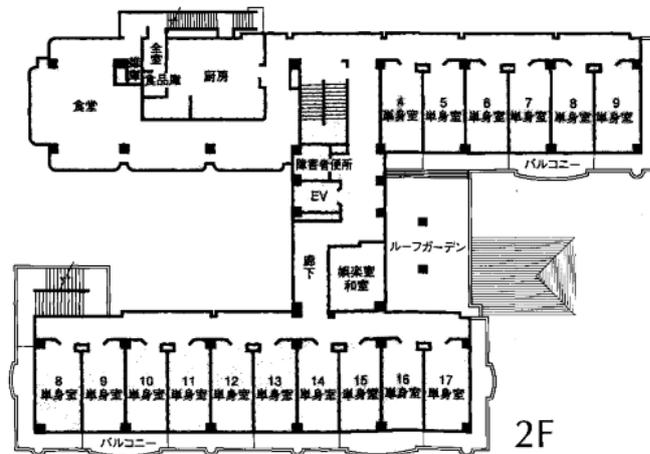
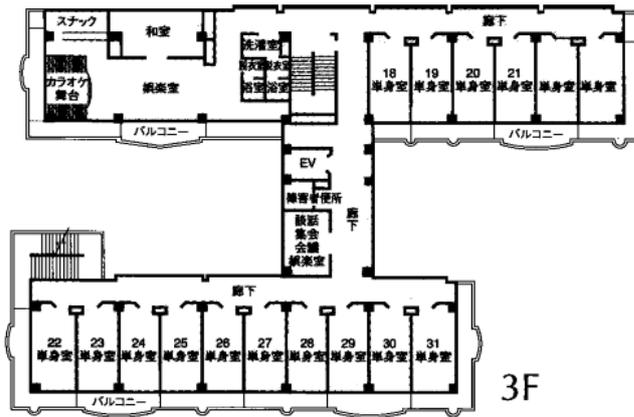
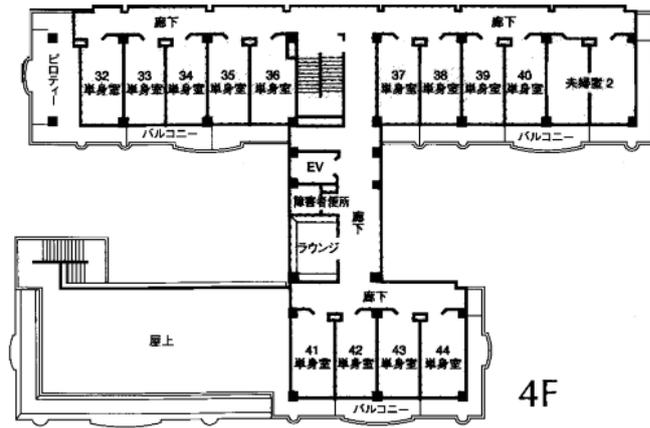
12. 特別養護老人ホーム麻機園 平面図



II. ケアハウス桜花

1. 施設名称 ケアハウス桜花 (けあはうすおうか)
2. 施設の種別 軽費老人ホーム (ケアハウス)
3. 経営主体 社会福祉法人 東桜会
4. 所在地 静岡市葵区東532番地の4
TEL(054)247-6663 FAX(054)247-6671
5. 事業開始 平成9年4月1日
6. 定員 50名
7. 併設事業 麻機園ケアプランサービス (居宅介護支援事業所)
麻機園ヘルパーステーション (訪問介護事業所)
8. 構造 鉄筋コンクリート造 4階建
9. 敷地面積 3,020.58㎡
10. 建築面積 1,030.64㎡
11. 床面積 3,167.86㎡
 - 1階 915.85㎡
 - 2階 837.99㎡
 - 3階 804.96㎡
 - 4階 609.06㎡

12. ケアハウス桜花 平面図



《社会福祉法人東桜会の理念等》

〔法人の目的〕

私たちは、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として事業を行います。

〔施設運営理念〕

法人の目的を達成するため、公平で公正な開かれた施設運営を永続し、地域の拠点施設となるように努めるとともに地域福祉の向上に資するよう努めます。

〔施設運営方針〕

利用者の多様なニーズに応えられる職員を育成し、利用者が、生きがいを持ち明るく快適な生活ができる住環境の整備に努めます。

〔サービス提供理念〕

利用者一人ひとりのニーズと意思を尊重した質の高いサービスを提供し、利用者の生活の質の向上を目指すとともに、利用者の自立を目指し、利用者と共に生き、利用者の回復を目指します。

〔サービス提供方針〕

サービスの利用を希望する人たちが、利用者自らが受けられるサービスを選択し決定できる環境を作るとともに、利用者の残存能力を発見し、引き出し、活用ができるような環境を作ることに努めます。

平成29年度事業計画

(各職種の目標に対する実績記載付)

《社会福祉法人東桜会 平成29年度事業計画》

〔1〕基本方針

1. 法人・施設及び事業の経営・運営について、将来を見据えて研究する。
2. 法人の財政基盤の確立と、法人施設の永続的な経営ができるよう努力する。
3. 職員の採用困難度が増大していることから、職場の働きやすさや仕事のやりがい等を改善向上させるような調査、研究、対応を進める。

〔2〕経営施設及び事業の種類

1. 指定を受けた介護保険事業（介護予防事業を含む）を運営する
 - (1)介護老人福祉施設 麻機園
 - (2)短期入所生活介護事業 麻機園
 - (3)地域密着型通所介護事業 麻機園デイサービスセンター
 - (4)訪問介護事業 麻機園ヘルパーステーション
 - (5)居宅介護支援事業 麻機園ケアプランサービス
2. 社会福祉事業として次の事業を行う
 - (1)軽費老人ホーム ケアハウス桜花を運営する
3. 静岡市から委託を受けて次の事業を行う
 - (1)要支援、要介護認定の訪問調査を行う（麻機園ケアプランサービス）
 - (2)静岡市高齢者一時保護施設確保事業を行う（短期入所麻機園）
 - (3)訪問・通所に関する介護予防・日常生活支援総合事業を行う（麻機園ヘルパーステーション、麻機園デイサービスセンター）
4. 地域包括支援センターから委託を受けて次の事業を行う
 - (1)介護予防プランの作成

〔3〕地域社会に貢献する取組み

1. 地域社会に貢献する取組みとして、地域住民からの相談に対応できるような職員を養成する等法人内の体制を整備し、地域の諸団体と連携する準備体制を整え、地域に福祉サービスを提供する。

〔4〕評議員会、理事会（役員会）の開催予定

- | | | |
|------------|-----|---------------------|
| ①監事監査 | 5月 | 平成28年度事務事業及び会計決算の審査 |
| ②第1回理事会 | 5月 | 平成28年度事業報告及び決算認定など |
| ③定時評議員会 | 6月 | 平成28年度事業報告及び決算認定など |
| ④第2回理事会 | 9月 | 補正予算、事務事業の中間報告等 |
| ⑤第1回臨時評議員会 | 9月 | 補正予算 ※補正予算がある場合 |
| ⑥監事中間監査 | 10月 | 平成29年度中間監査 |
| ⑦第3回理事会 | 12月 | 事務事業報告など |
| ⑧第4回理事会 | 3月 | 平成30年度事業計画及び予算など |
| ⑨第2回臨時評議員会 | 3月 | 平成30年度事業計画及び予算など |

※必要により臨時に評議員会、理事会（役員会）を開催する。

〔5〕建物・設備の修繕・改修等の予定

麻機園は建築後約30年、ケアハウス桜花は20年経過することから、建物本体及び付属設備、物品等の経年劣化の著しい箇所について大規模な修繕又は改修等を計画し実行する。

1. 特別養護老人ホーム麻機園

- ①受電設備改修修繕等
- ②空調設備の更新修繕等
- ③ナースコール更新
- ④電話設備更新
- ⑤厨房機器・設備更新
- ⑥ベランダスノコの取替

2. ケアハウス桜花

- ①屋上防水改修工事
- ②電気料等集中監視装置更新
- ③電話設備・課金装置更新
- ④建物周辺地盤沈下への対応

《特別養護老人ホーム麻機園》

[1] 基本方針

- 1. 利用者ご家族の要望に的確に応えられるよう、各職種間の連携を密にする。
- 2. 利用者への生活援助者としてふさわしい職員になるよう資質の向上に務める。
- 3. 職員体制等を整え、介護保険制度の定める条件を遵守して事業を行う。

[2] 利用者処遇各職の目標

1. 相談員及び介護支援専門員

(目標1) 入所者がその人らしく安心して暮らせるような環境創りに努める。

- ・入所者の思いを聴く機会をつくる。(入所者懇談会)

行事等で入所者が集まる時に、行事等について意見を聴き、記録として残す。

入所者個々に話を聴いた時には、記録を残しカンファレンス等に役立てる。

→入所者の話を聞く機会を設け入所者の希望や訴えを聞き、行事計画や誕生者外出等に反映することができた。記録は相談員日誌に残した。

- ・家族の希望、意向を伺う機会をつくる。(家族説明会)

年1回家族説明会を開催する。

ご家族の面会時等に希望や意向を聴いた時には、記録を残す。

カンファレンスに参加してもらえるよう日程調整を行う。

→7月に家族説明会を行なった。その中で近藤歯科の鈴木歯科衛生士を講師に呼び、研修を行なった。とても好評だった。

面会時希望や意向を聞くことができた。記録は相談員日誌に残した。

- ・入所者の様子をご家族へ報告する機会を増やす。

→面会時に入所者の様子を報告できた。必要なときは電話で報告した。

- ・入所者、家族の意向をもとに、その人らしく自立した生活を目指す介護計画を作成する。

ケアプランの勉強会を開催する。

→入所者、家族の意向のもとに介護計画を作成することができた。ケアプランの勉強会は介護職員と施設ケアマネが1対1で行ない、ケアプランの理解力向上に努めた。

(目標2) 施設内の衛生管理に努める。

- ・感染症等の流行に備えマニュアルの整備、備品の整備を進める。

マニュアル及び備品の見直し確認は、定期的に行えるように日程を決める。

→OKU協力のもと新たなマニュアルを作成した。備品の確認は定期的に行なっている。

- ・職員研修を行う。

職員の知りたいことを研修内容に組み込めるように、職員の意向を聞く機会を設ける。

→職員の知りたいことや改善したいことをリサーチし介護職会議で研修を行なうことができた。

(目標3) 入所率を98%以上に保つ。

- ・優先入所検討委員会を2ヶ月に1度開催する。

- ・入所申込者が増加するように、居宅介護支援事業所や病院等に情報提供をする。

→97.6%で目標に届かなかった。平成28年度の97.1%よりは入所率増加した。来年度は98%以上を目標にする。

優先入所検討委員会は必要なときに開催できている。3から4ヶ月に1度開催でいいと思う。

入所申込者が増加するように居宅介護支援事業所や病院等に営業することができた。また、入所申込み者に対し丁寧な説明をすることで麻機園の雰囲気が良かったと口コミをしてもらっていると複数の事業所から聞いた。入所するしないに関係なく施設見学、入所申込者に対して今後も丁寧な対応をすることが営業活動になると感じた。

2. 介護職

(1階目標)

- ・尊敬の念を持ち、言葉遣いに気をつける

→入所者に対して、尊敬の気持ちを持ち、言葉遣いに気をつけることができた。

- ・褥瘡の予防と改善に努める

→新たに褥瘡が出来てしまった入所者がいたが、早期の改善に努めることができた。

- ・入所者の身体の機能維持、向上を目指して一人ひとりに合った介護を行なう

→入所者の身体機能の維持、向上を目指して、一人ひとりに合わせた介護を行なうことができた。

- ・入所者に居心地が良いと感じてもらえるよう環境を整える

→身の回りの環境を整えることにより、入所者に居心地の良い場を提供することができた。

- ・多職種と連携を取り、介護の質の向上を目指す

→多職種と連携を図り、介護の質の向上を目指した介護方法を行なうことができた。

- ・職員同士の申し送りを確実にしない、統一した介護を行なう

→職員同士で細かい申し送りを行ない、介護方法の統一をする事が出来た。

(2階目標)

- ・入所者にゆとりを持って接し、声を掛けられたら立ち止まって話を聴く

→入所者に対し、ゆとりを持って接するように心がけた。声を掛けられた際には立ち止まって話を聴き、すぐに対応が出来ない時は訪床し話を聴く時間を作った

- ・褥瘡の予防と早期改善

→自分で身体の向きが変えられない入所者は介助で体位変換を行ない、褥瘡予防に努めた。褥瘡ができてしまった時には、今後のケアについて早急にカンファレンスを開き対応した。エアー

マットの使用、看護師による毎日の処置、褥瘡部の清潔保持を行ない早期改善に努めた。

- ・ 身体の清潔、ベッド周りの整理整頓、入所者が生活しやすい環境にする
→ 体調不良で入浴が出来ない日は清拭後着替えをおこなった。入浴日以外は清拭を行ない身体の清潔に努めた。ベッド周りの整理整頓を心がけ、使用していないタオルやクッションが置いてある場合はすぐに片付けるようにした。離床後、布団をしっかりと畳んでおくこと、シーツが汚れている時は直ちに交換する事は出来ていない日もあった。
- ・ 集団レクリエーションへの参加、個別機能訓練の実施で身体機能の維持、向上に努める
→ 16時30分からの集団レクリエーションへの参加の促しを行ない、フロア職員も一緒に参加し、体操時一人で身体を動かすことが大変な入所者のサポートを行なった。身体機能が低下しないように個別機能訓練を行ない、身体機能の維持向上に努めた。

(3階反省)

- ・ 離床をしたら布団をしっかりとたたむ
→ 離床時に布団をたたんでいたが、外したベッド柵が布団に引っかかっている事が多いと相談員から指摘を受けた。その後は布団をたたむだけではなく、外したベッド柵を布団にあたらないように意識して行えていたが、入所者の身だしなみ（髭剃り、目脂の除去、整髪など）が意識して行えていなかった。
- ・ 入所者に声をかけられたらゆっくりと話を聞く
→ 以前は入所者の話しに対して、「待つて」や否定的な声かけが多かったが、現在は入所者に声を掛けられたときは、立ち止まって話を聴くように意識出来ている。
- ・ 褥瘡の予防、早期改善をする
→ 2名が足に褥瘡ができた。1名の褥瘡は治った。もう1名の褥瘡は改善傾向にあるもののまだ治ってはいない。
褥瘡には至っていないが、皮むけをした入所者が数名いた。特に臀部や仙骨部に痒みがあり自ら掻いてしまい皮むけをする入所者が多かったが、オムツ交換の頻度を増やしたり薬を塗布し対応していき改善された方が多い。
- ・ 入所者のADLの低下を防ぐ。日常生活の中で本人ができることを維持する
→ 一年を通して年相応にADLが低下している方が多かったが、本人が現在出来ている事は維持できていた。
普段車椅子を使っている方も、食堂から中央トイレの短距離は手引き歩行して下肢筋力の低下を防げた。また自力での食事摂取を促し自助具や机の高さを考慮し自分で食べることができていた。
- ・ フロア内の清掃をして清潔を保つ
→ 毎日のアクセル清掃を行っている。また食後、食堂の床に食べ物やお茶などの水分が落ちていることが多く、食後にほうきで床を掃き、汚れているところはアクセルで拭いている。
- ・ 手洗いうがいをして入所者の感染予防に努める
→ 風邪症状がみられた時に迅速に対応した為、感染症は広まらなかった。またアクセル清掃を実施したことにより大きな感染症を引き起こすこともなかった。
排泄後手洗いは出来ていたが、うがいは起床時と夕食時しか実施できなかった。

3. 看護職

“その人らしく、安心して快適な生活が出来るように健康面から援助する。”

(目標1) 生活を支える看護

- ・介護職と協力し合って行動し、その人の能力に応じた自立して日常生活を営むことができる看護援助を行う。

→他職種との関わり、協力し合えたのかはまだ不十分と感じる。

(目標2) 予防を意識した看護 入所者の健康を維持するための対策

- ・状態変化があった時の的確な判断と多職種との連携を図り、早目の対応を心がける。
- ・日々感染予防に努め、施設内感染を防ぐ。万が一発生した場合は入所者の状態に気を配り小さな変化も見逃さない。
- ・健康管理を行うための年間計画を立案し実施する。

(採血、胸部レントゲン、予防接種、体重測定)

(目標3) 生活の延長上にある自然な看取りへの看護

- ・施設での生活を続けながら、最後までそのひとらしく口からの栄養、水分を取ることができるような関わりを持ち、状態変化の観察と急変に対応出来る予測と準備を行う。
- 看護職としての仕事内容で満足できる結果、内容に至らず、更に向上心を高める反省となった。

4. 機能訓練指導員

(目標1) 入所者の残存機能の維持・向上を目指し、安全な生活が送れるよう訓練する。

- ・個々の残存機能を把握し、多職種と情報交換を密に行ない、個々に適した目標を設定する。
 - 状態変化の場合や個別機能訓練内容の変更や追加等、寮母や看護師と情報交換を行ない目標を設定することができた。
- ・個々の目標に向け無理のない機能訓練を1日16人行い、1週間で80人の個別機能訓練を実施する。
 - 1年を通して1日平均14人の機能訓練を実施できた。もっと関わりを持ち機能訓練をおこなう必要があると感じた。
- ・生活の場に即した動作の訓練、生活を豊かにする訓練を行ない、その人らしく自立した日常生活の維持に務める。
 - より生活の場を想定した訓練ができた。機能訓練室以外にも食堂や居室など生活の場での訓練をおこなった。
- ・3ヶ月に一度、目標の評価・見直しを行ない利用者又は家族に説明する。
 - できた。家族に現在おこなっている機能訓練内容の説明をし、理解してもらえるように心掛けた。

(目標2) 楽しんで生活してもらえるように援助する。

- ・集団レクリエーションを1日1回30分間実施し、楽しさ、喜びを伴い、心身の健康や生活の質の向上に努める。
 - できた。寮母、看護師と協力して誘導をおこない今年度は3階の入所者も多く参加してもらった。
- ・季節を感じてもらうために四季の壁画造りを行なう。またカレンダーの塗り絵をおこない居室に掲示する。
 - 壁画造りは出来なかった。毎月のカレンダーの塗り絵で季節を感じてもらえるように心掛けた。
- ・行事に参加し積極的にコミュニケーションをとる。
 - 参加できた。行事以外でも毎日居室を周りコミュニケーションをとった。

5. 栄養・給食

(目標1) 安全で満足感を味わえるような食事を提供する。

- ・季節を感じられる献立や入所者が要望した料理を充実させる。
 - 献立作成時から、旬の食材を取り入れたものを提供するように心がけた。
 - 入所者の要望した料理の充実は、今後も努力が必要と感じている。
- ・個人の嗜好に対応する複数献立や少人数での食べる会を実施する。
 - 複数献立の実施は行えていない。
 - 食べる会は2回実施(そうめん・パンを食べる会)出来たが、来年度はもう少し回数を多く実施出来るように計画をしたい。
- ・衛生管理を徹底し、感染症対策に努める。
 - 衛生管理マニュアルに添って行い、記録してもらった。また、感染症も発生しなかった。

(目標2) 栄養管理を徹底する。

- ・他職種と情報交換を密にし、利用者に適した食事サービスに努める。
 - 食事摂取記録を基に、摂取量が著しく低下してきた場合は看護師、相談員、寮母と話し合い食事形態の変更や付加食品を検討した。
- ・機能訓練指導員と協力し、口腔・嚥下機能の低下を予防する。
 - 機能訓練指導員に、口腔・嚥下機能の体操を実施してもらった。

(目標3) 災害時の給食体制を検討する。

- ・災害対応給食マニュアルを整備する。
 - 実施出来なかった。
- ・備蓄食品の管理・見直しを行う。
 - 賞味期限が切れる前に整理出来なかった物が出てしまった。
 - 今後は、賞味期限の把握をし、期限が切れるまでに献立に組み込んで入所者へ提供するように気をつけたい。

[3] 会議・研修

1. 会議の種類

(1) 全体

- ① 職員会議 ② 部門連絡会 ③ 在宅利用連絡会 ④ 厚生委員会 ⑤ 研修委員会
- ⑥ 広報委員会

(2) 麻機園

- ① 優先入所検討委員会 ② 入所判定会 ③ 介護職会議 ④ リーダー会議 ⑤ パート会議
- ⑥ 行事担当者会議 ⑦ 給食会議 ⑧ 安全委員会 ⑨ 衛生委員会 ⑩ 事故防止委員会
- ⑪ 感染症対策委員会 ⑫ 身体拘束廃止委員会 ⑬ 褥瘡予防委員会 ⑭ 食事委員会
- ⑮ 排泄委員会 ⑯ 入浴委員会 ⑰ 事故検討委員会 ⑱ サービス検討会 ⑲ マニュアル検討会

2. 在宅部門を含めた全体会議を主催し職員相互の連携を計るとともに、定期的に部門毎、職種毎の会議を開く。

3. 委員会や担当者会議を開催し、利用者処遇の向上や、効率的な介護体制作りに努める。

4. 研修会、研究会、講習会等へ積極的に参加し資質の向上に努めるとともに、出席した職員の報告会を行う。

〔4〕 地域交流等

1. ボランティア及び実習、体験学習等を受け入れるとともに、幼児や学生の訪問を受け交流する。
2. 新たなボランティアの受入れをすすめる。

〔5〕 施設・設備

1. 建物及び付属設備等の老朽化に伴う必要な改修、修繕又は取替等を行う。
2. 利用者処遇の向上のため必要な住環境整備を行う。
3. 什器設備の適切な維持管理を行う。

〔6〕 防災対策

1. 地震、火災時に備え、職員の防災に対する知識を向上させると共に、定期的に訓練を行い、設備の使用法の修得、避難誘導技術の向上を目指す。
2. 災害時のマニュアルの見直し及び体制を整備する。

〔7〕 感染症対策

年間を通じて感染症に対して注意を払い、情報の収集に務めると共に、職員の感染症対策に対する知識を向上させる。

《ケアハウス桜花》

〔1〕 基本方針

安心で楽しい環境を提供し、自立した生活が送れるよう支援する。

〔2〕 運営

（目標 1）継続的に営業活動を行い入居待機者を確保する。

- ・年間入居稼働率90%以上を目指す。
- ・地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、医療機関等への営業活動を行う。
- ・地域住民、民生委員などに情報提供し、施設を知ってもらう機会をつくる。
- ・施設を知ってもらう機会を地域など外部に発信する。

→入居稼働率は84.8%、前年比93.1%で前年を下回った。

入居問合せに対して申込みに至らないケースが多く、入居待機者を確保することができなかった。

前年度に比べ営業活動が少なかったが、地域連携室や相談員を訪問して情報提供を行ったところ病院からの入居相談が増えたという成果があった。

→法人の地域連携担当職員が、民生委員など地域を訪問する際にもパンフレットを配布するなど協力してもらうことができた。また、S型デイサービスや老人会、町内会長を紹介してもらい訪問して施設紹介する機会を設けることができた。

（目標 2）施設の社会化をめざす。

- ・積極的に地域住民やボランティアの受入れを行い、また地域行事への参加を促す。
- ・社会資源である施設の機能を地域の中に浸透させていくよう努める。
 - 地域で開催された祭りに出店することができたが、他行事への参加は乏しかった。ボランティアの受け入れも前年に比べ少なかった。
 - 地域住民にどのような施設であるか浸透させるにはまだ努力が必要である。

〔3〕入居者処遇

（目標1）継続して自立した生活が送れるよう支援していく。

- ・入居者の体調の変化に気づき、心身状態を把握する。
- ・服薬内容、かかりつけ医の把握、適切な助言をして疾病予防に努める。
- ・健康診査、結核健康診断など受診できるよう情報提供する。
- ・必要に応じた介護保険サービスを円滑に利用できるよう関係機関との連携を図る。
 - 入居者の健康状態の把握に努め、適切な助言をしている。
 - 初めて介護保険サービスを利用する入居者や、必要なサービスを増やす時など家族やケアマネージャー、サービス提供者など関係機関と連携し、入居者によりよい生活ができるように努めた。今後も継続して行っていく。

（目標2）入居者と職員間、地域とのコミュニケーションの機会を作り生活の活性化を図る。

- ・毎日午後2時に「にじサロン」を開催し、体操、脳トレーニング、入居者向けの勉強会などを取り入れ介護予防に努める。
- ・毎月1回以上、喫茶をはじめ季節感のある行事を開催する。
 - 午後2時の「にじサロン」は毎日開催することができなかった。
 - 開催しても数名の参加者に留まることが多く、入居者が関心を持てる工夫のある行事を提供していく必要がある。喫茶以外にも季節感のある行事を企画したい。
- ・健康状態や悩み相談など個人と面談する時間を持ち、定期的に入居者懇談会を開催する。
 - 居住費の改定や保証金の説明において初めて家族説明会を開催した。
 - 入居者懇談会を行えなかったため、定期的を開催し入居者や家族から要望を聞き取る機会を設ける必要がある。
- ・近隣地域で行われる祭りやイベントなど入居者に向けて情報提供する。
 - 地域で行われるイベントは月刊誌や掲示物で情報提供している。

〔4〕栄養・給食

（目標1）快適な食環境の整備に努め、安全で楽しみのもてる食事を提供する。

- ・季節の旬の素材を取り入れ、四季の移り変わりを感じてもらう。
 - 献立作成時には旬の食材を取り入れるよう努力できたが、価格高騰により旬の食材をできないこともあった。旬の味覚を味わい、季節を感じとってもらよう委託業者と相談していきたい。
- ・歳時に合わせた行事食等の充実を図り、飽きのこない食事を提供する。
 - 実施できたが、献立内容がマンネリしないよう努力していきたい。
- ・月1回程度、会食会を行い普段と違った雰囲気の中での食事時間を楽しんでもらう。
 - 年3回しか実施出来なかった。楽しみにしている入居者が多いので、来年度は回数を増やしていきたい。
- ・年2回、入居者の声を聞く機会を設ける。
 - 食堂での見守りを通して入居者とのコミュニケーションを図れたが、改めて話を聞く場を設け

ることは出来なかった。来年度は実施するよう努力する。

- ・食事満足度80%以上を目標とする。
- ・厨房職員の健康管理を始め、衛生管理を徹底し大量調理施設衛生管理マニュアルに基づき、食中毒防止に努める。

→マニュアルに沿って衛生管理が行えている。衛生管理書類もきちんと整備されており、事故もなく安全な食事を提供出来た。

(目標2) 栄養管理を行い、食事面からの生活の維持・向上を目指す。

- ・健康診断結果を基に栄養状態を把握し、食事面からの健康維持・増進を図る。

- ・入居者個人のカルテを作成する。

→健康診断結果を基に食事面から助言することが出来たが、カルテは作成出来なかった。来年度は記録を残していきたい。

- ・ポスター等の掲示物を活用し、入居者への健康・栄養に関する知識の普及に努める。

→献立表の余白等を利用し、栄養・衛生の情報提供を行えた。

- ・研修等に参加して、最新の情報を把握し知識・技術の向上に努める。

→十分ではない。積極的に知識向上に努めていきたい。

(目標3) 災害時の給食体制を強化する。

- ・災害時給食マニュアルを作成する。

→全く出来なかった。

- ・備蓄食品の整備・点検を行う。

→整備・点検は行えた。

- ・配給・炊き出し訓練を年1回、実施する。

→出来なかった。消防訓練時に組み込み、来年度は実施したい。

[5] 会議・研修

1. 在宅部門と連携を計り、入居者に関するサービス担当者会議等に参加する。
2. 職員の資質向上のため外部研修に参加する。
3. 入居者処遇、行事会議、給食等に関して会議を開催する。

(会議の種類) ①桜花会議 ②入居者処遇会議 ③給食会議

[6] 施設設備

建物及び設備等の適切な保守及び修繕を行う。

[7] 防災対策

1. 地震、火災時に備え、職員の防災に対する知識を向上させる
2. 入居者や職員自らが身を守る自助、入居者同士や地域との協力の共助をめざす。
3. 非常用食品、防災用物品などの備蓄を行う。

[8] 感染症対策

入居者に対して感染症に対する情報提供を行うと共に、感染症対策に対する知識を向上させる機会を設ける。

《在宅サービス》

〔1〕 麻機園ショートステイ

(目標) 年間を通して稼働率75パーセントを目指す

→62%の実績だった

- ・利用者、家族と接する時間を増やし、意向を訓だケアプラン、サービスを提供する。
→本人とは、送迎時に積極的に話をするように心掛け思いを汲み取るようにしたが、利用中は、あまり話ができなかった。
家族とは、新規契約時、送迎時等できるだけ話をする時間を設け、意向を聞き取り、ケアプランに組み入れるようにした。
- ・ケアマネジャーへ利用者の状態報告を的確に行う。
→新規利用後、状態変化時等、適宜状態の報告を行うことができた。
- ・ケアマネジャーへ空床情報を提供する。
→ロングショートに空きがでた時等、適宜情報の提供をすることにより次の利用につなげられた。

〔2〕 麻機園デイサービスセンター

(目標) 平均利用者数12人を目指す

- ・毎月、実績報告を兼ねて居宅介護支援事業所を訪問し、新規利用者の紹介を依頼していきます。その際、利用者の様子などサービスの利用状況を書面にまとめ、麻機園デイサービスセンターの活動状況をケアマネジャーに理解して頂けるようにします。
- ・サービス担当者会議等で、増回の提案をしていきます。
- ・お花見など季節を感じられる行事を計画したり、利用者の希望に沿ったレクを行います。
→今年度2月までの実績で、平均利用者数が11.1人と目標を達成できませんでしたが、28年度の実績(10.1人)に比べ、増やすことができました。
実利用者数も10月に24人と減りましたが、新規利用者が増え、2月には29名でした。
具体的な取組みとして掲げた項目に関して、季節を感じられる行事や新たなレクリエーション活動の取り入れはできましたが、毎月の居宅介護支援事業所への訪問活動は十分にできませんでした。
今後は、営業活動に力を入れ、麻機園デイサービスの特色を具体的にアピールしていきたいと思えます。

〔3〕 麻機園ヘルパーステーション

(目標1)利用者が在宅での生活が「一番いい」と安心して生活できるように努める。

- ・利用者の表情、言葉、態度、体調の変化に気付く気持ちを常に持つ。
→表情、言動等から体調の変化に気付き対応に努めたが、家族の理解が難しい事を学んだ。
的確に判断し、家人やケアマネへの報告等しながら状態変化時の対応に努めていく。
- ・利用者のニーズにきちんと応えているか、安心した生活が送れているか意識して訪問する。
→出来そうな事や出来なくなっている事、心配な事等、会話や一緒に行く中から探り観察をしてきた。ニーズに沿っている利用者もいるが、中では目標に対し後退する利用者もいて関わり方に検討が必要な困難なケースもあった。
- ・職員の知識・技術向上の機会を持ち、ニーズに的確に対応できるようにする。
→定期的な施設内研修を行ってきたが、外部の研修の機会が少なかった。

(目標2)新規利用や増回に随時対応できるようにする。

- ・利用者30人、毎月稼働率50%以上を目指す。
→状態変化により、8月頃より利用者が激減と共に職員の減少も重なり厳しい状況だった。
- ・居宅介護支援事業所へ訪問して報告や新規依頼をしながら顔を覚えてもらう。
→居宅介護支援事業所への訪問は消極的で数えるほどで終わってしまった。
- ・訪問時間やサービス内容を見直し調整を図る。
→都度、見直しを行ってきたと思うが状態変化で終了される方が続いた。

〔4〕麻機園ケアプランサービス

(目標) 利用者および家族の意向をアセスメントで引き出し、状況を正しく把握し、自立支援のケアプランを作成し、より良いサービスが提供できるように支援する。

- ・利用者や家族とのコミュニケーションを積極的に行う。
→必要があれば訪問や連絡を積極的にし、利用者や家族と相談できた。
- ・アセスメントを確実にし、生活課題を抽出。
→アセスメントによって生活課題を抽出し、利用者に必要な介護サービスの提供ができた。
- ・自立支援のサービス計画書を作成。
→利用者が自分らしく在宅での生活を続けられるよう、自立できるようなサービス計画書の作成に努めた。
- ・医療や他職種との連携を密にし円滑なサービスを行う。
→主治医とFAXや電話でやり取りし、医療が必要な利用者に対して主治医の意見を交えたサービスの提供ができた。またヘルパーやデイサービス、訪問看護等他職種からの報告・相談があった場合にはサービス担当者会議を開催し、利用者や家族にとってのより良いサービス提供について話し合い、改善に努めた。
- ・幅広い知識を持ち不安なく支援できるよう、自己研鑽をする。
→研修に参加したり、新しくできた施設を見学したりした。自分が行けなかった研修等に関しては報告を聞いたり資料を見たりして知識を得るようにした。
- ・制度改正や新たな社会資源などの情報収集を行い的確なサービスの提供をする。
→制度改正については情報収集し、的確なサービスの提供に繋がられた。社会資源については家族に協力は得られるよう努めたが、地域のボランティア等のサービスを有効活用できなかった。今後そういったサービスも視野に入れていきたい。

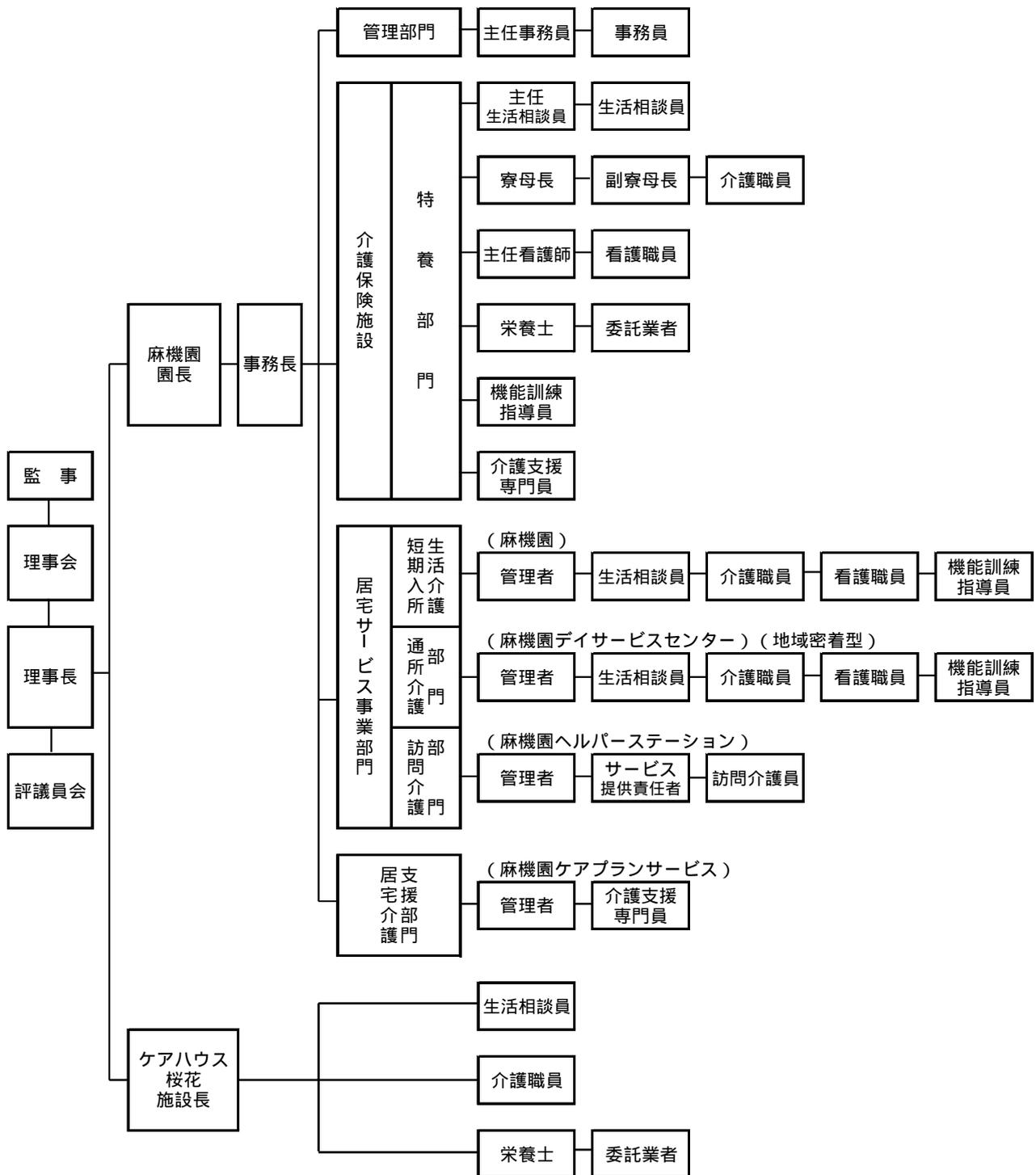
事業の状況

・社会福祉法人東桜会

〔 1 〕 法人の経営施設及び事業

		社会福祉法による分類	介護保険法による分類
凡例		上段 : 種別	上段 : サービスの種類
		下段 : 施設又は事業所名	下段 : 事業所名
第一種	1	特別養護老人ホーム	介護老人福祉施設
		麻機園	麻機園
	2	軽費老人ホーム	
		ケアハウス桜花	
第二種	3	老人デイサービス事業	地域密着型通所介護【地域密着型】 第1号通所事業【総合事業】
		麻機園デイサービスセンター	麻機園デイサービスセンター
	4	老人短期入所事業	短期入所生活介護 (介護予防短期入所生活介護)
		麻機園	麻機園
	5	老人居宅介護等事業	訪問介護 第1号訪問事業【総合事業】
		麻機園ヘルパーステーション	麻機園ヘルパーステーション
公益事業	6		居宅介護支援
			麻機園ケアプランサービス

〔 2 〕 組織図



〔 3 〕 職員の状況

1 . 所属別職員数(平成 2 9 年 4 月 1 日)

	麻機園	桜花	デ イ・ビ ス センター	ヘルパ ー ステーション	ケアプラン サービス	計
施設長 (管理者)	1	1	1	1	1	2
事務員	2					2
生活相談員	4 3	1	3 (1) 2			8(1)
看護職	6 (3) 1		2 2			8(3)
機能訓練 指導員	1		2 2			3
介護職	42 (15) 1	2	4 (2) 1			48(17)
栄養士	1	1				2
ホームヘルパー				4 (2) 1		4(2)
支援専門員	2 2				3 (1) 1	5(1)
その他	4(4)	3(3)				7(7)
医師	1(1)					1(1)
合計	64(23)	8(3)	11(3)	4(2)	3(1)	90(32)

()内は非常勤で再掲、 < >内は兼任

2 . 職員の資格(平成 3 0 年 3 月 3 1 日)

介護福祉士	39	介護支援専門員	11	認知症介護実践 (実践者)研修終了	8
社会福祉士	2	ヘルパー研修終了	14	認知症対応型サービス 事業管理者研修終了	3
社会福祉主事任用	17	介護福祉士養成実習 施設指導者研修終了	6	認知症介護指導者 養成研修終了	1

〔４〕役員会評議員会の開催状況

監事監査	平成29年5月23日(火)	午前10時から午後4時	出席監事2名
	平成29年11月6日(月)	午前10時から午後4時	出席監事2名

第1回理事会

日時	平成29年5月25日(木)	午後2時から午後5時
出席理事	10名中7名(1名欠員)	出席監事2名
決議事項	第1号議案 平成28年度事業報告(案)について 第2号議案 平成28年度各種会計決算(案)及び監事監査報告について 第3号議案 定款細則の改正(案)について 第4号議案 役員等の報酬及び費用に関する規程の制定(案)について 第5号議案 経理規程の改正(案)について 第6号議案 就業規則の改正(案)について 第7号議案 平成29年6月からの理事監事候補者(案)について 第8号議案 平成29年度定時評議員会の開催日時審議事項等について	
報告事項	(1) 職員の採用退職状況について	

定時評議員会

日時	平成29年6月22日(木)	午後2時から午後3時
出席評議員	12名中9名	欠席評議員3名
出席理事	7名	出席監事1名
決議事項	第1号議案 1. 平成28年度計算書類(貸借対照表及び収支計算書)及び財産目録の承認の件 2. 監事の監査報告の件 第2号議案 理事及び監事の選任の件 第3号議案 役員等の報酬及び費用に関する規程の承認の件	

第2回理事会

日時	平成29年6月22日(木)	午後3時から午後3時30分
出席理事	10名	出席監事1名 欠席監事1名
議案	第1号議案 理事長の互選について 第2号議案 副理事長の互選について	

第3回理事会

日時	平成29年9月28日(木)	午後2時から午後3時30分
出席理事	10名	出席監事2名
決議事項	第1号議案 法令遵守規程の制定(案)について 第2号議案 準職員就業規則の改正(案)について 第3号議案 育児休業及び育児短時間勤務に関する規則の改正(案)について 第4号議案 職員の異動及び処遇について	

第4回理事会

日 時 平成29年12月21日(木) 午後2時から午後2時55分
出席理事 10名 出席監事 2名
決議事項 第1号議案 麻機園ナースコール設備の改修工事について
第2号議案 平成29年度第一次補正予算(案)について
第3号議案 平成29年度臨時評議員会の日時及び場所並びに
目的である事項等について

報告事項(1) 職員の状況について
(2) 防犯対策事業の完了について
(3) 静岡市介護保険実地指導の結果について
(4) 介護保険介護予防事業所指定更新申請書を提出しました
(5) ケアハウス桜花屋上防水改修等工の設計管理業務委託契約の締結について
(6) 平成29年度上半期の事業執行状況について
(7) その他

第1回臨時評議員会

日 時 平成30年1月18日(木) 午後2時から午後3時
出席評議員 9名 欠席評議員 3名
出席理事 7名 出席監事 1名
決議事項 第1号議案 平成29年度第一次補正予算承認の件

第5回理事会

日 時 平成30年3月15日(木) 午後2時から午後2時55分
出席理事 10名 出席監事 2名
決議事項 第1号議案 平成29年度第二次補正予算(案)について
第2号議案 平成30年度事業計画(案)及び各種会計予算(案)について
第3号議案 平成29年度臨時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等につ
いて

第2回臨時評議員会

日 時 平成30年3月29日(木) 午後2時から午後3時
出席評議員 9名 欠席評議員 3名
出席理事 9名 出席監事 2名
決議事項 第1号議案 平成29年度第二次補正予算承認の件
第2号議案 平成30年度事業計画及び各種会計予算承認の件

〔5〕財務規律の確立に向けた取組

公認会計士の活用

会計士の氏名	回数	活用状況
河俣貴之	14回	毎月1回、決算時期2回来所

〔 6 〕 低所得者に対する社会福祉法人利用者負担軽減制度
実施状況

	区 分	延人数	軽減総額
1	特別養護老人ホーム麻機園	104人	1,286,607円
2	麻機園(ショートステイ)	19人	134,902円

〔 7 〕 地域社会への貢献

1. 地域貢献訪問活動

	訪問日	訪問先・団体等名称	内 容
1	5月25日	羽高S型デイサービス	介護保険の話し・簡単体操・ケアハウス桜花説明
2	7月 6日	有永S型デイサービス	レクリエーション
3	7月13日	東S型デイサービス	介護予防体操・レクリエーション
4	7月14日	羽高老人集いの家	介護保険の話し・介護予防体操
5	8月24日	羽高S型デイサービス	高齢者の熱中症予防
6	9月 3日	猿田川クラブ美笑会	介護保険の話し
7	9月14日	羽高老人集いの家	レクリエーション(昭和の思い出)
8	9月21日	北S型デイサービス	介護保険の話し
9	10月25日	猿田川クラブ 美笑会	介護保険の話し・レクリエーション
10	10月25日	東団地 歩クラブ	介護保険の話し
11	12月14日	羽高老人集いの家	レクリエーション
12	1月30日	円ちゃんの会	地域住民居場所支援
13	2月 1日	有永S型デイサービス	介護保険の話し・レクリエーション
14	2月18日	羽高団地健康セミナー	麻機園地域相談員の自己紹介
15	2月27日	円ちゃんの会	地域住民居場所支援

2. 地域行事への参加

	実施日	行 事 名	内 容
1	8月 5日	あさはたふれあい夏祭り	北町内会出店(かき氷)
2	12月 3日	北町内会地域防災訓練	車椅子体験指導
3	12月 5日	遊水さくら祭り実行委員会	事前打ち合わせ会議
4	2月24日	遊水さくら祭り	麻機園出店(やきそば・スープ餃子・缶つり)

3. さくらカフェ(毎月第2又は第3土曜日)

	開催日	内 容	参加延人数
1	6月10日	軽体操・手遊び・ゲーム	35名
2	7月 8日	転倒、認知症予防体操・昭和歌謡曲を歌おう	31名

3	8月12日	軽体操・車椅子体験教室	11名
4	9月16日	民謡・三味線太鼓演奏(高謡会)	21名
5	10月14日	紅白玉入れミニ運動会・オカリナ演奏(レディー5)	17名
6	11月11日	ノルディックウォーキング(ケアフリー静岡)	27名
7	12月16日	皆で笑って「年忘れの会」	29名
8	1月20日	絵手紙	13名
9	2月10日	ベリーダンス(VB4)	22名
10	3月10日	「自宅でずっと」在宅医療出前講座	16名
延参加人数			222名

4. 相談受付件数

区分	男	女	計
件数	13	26	39

〔8〕東桜会まつりの概要

1. 開催日時・場所

平成29年9月30日(土) 午後3時から午後5時
ケアハウス桜花

2. イベント

フラメイディンの「フラダンス」
麻機太鼓保存会の「太鼓の演奏」

3. 出店内容

《飲食コーナー》

やきとり・やきそば(委託業者の協力)	たい焼き・たこやき(業者依頼)
おでん	ナゲット
鈴カス	ところてん
フルーチェ	ジュース(無料配布)

《遊びコーナー》

ひも引きくじ	缶つり
射的	ぴょんぴょんボール
たこたこパニック	

《無料体験コーナー》

もみの木治療院

4. ボランティア等の協力

- ・委託業者(富士産業様)及び取引業者(誠和様)の協力をいただきました
- ・中学生、高校生及び福祉系大学生計19名のボランティアの協力をいただきました

特別養護老人ホーム麻機園

〔1〕行事等

1. 日課の概要

時間	入所者	職員
6:00	起床	顔拭き
6:30	お知らせ放送	日課放送
7:30	朝食	食事介助
8:30	ラジオ体操	朝礼
8:45		排泄介助
9:15	入浴	申し送り
9:30	水分補給	入浴介助 一般浴(火・金) ~ 11:30 機械浴(月・木) ~ 11:30 チェアバス(水・土) ~ 11:30
10:00	午前の活動レクリエーション (習字クラブ・園芸クラブ)	
12:00	昼食	食事介助
13:15	ティールームさくらんぼ(毎火)	排泄介助・上半身清拭
14:00	入浴 レクリエーション(3階)	入浴介助 一般浴(火・金) ~ 15:30 機械浴(月・木) ~ 15:35 チェアバス(水・土) ~ 15:35
15:00	おやつ	おやつ介助・水分補給
15:30	さくらんぼの会(移動売店)	
15:45		排泄介助
16:30	機能訓練(1・2階)	申し送り
17:00		
17:30	夕食	食事介助
18:00		口腔ケア
19:00		排泄介助
20:00	服薬	検温・与薬
21:00	消灯・就寝	戸締まり
22:00		巡視・水分補給
23:00		巡視・排泄介助・体位交換
0:00		巡視・体位交換
		巡視・体位交換
4:30		排泄介助
5:00		検温



2. 月別行事

月	行事・活動内容
29年 4月	・開園記念日・餅つき・お花見・誕生者外出
5月	・菖蒲見学・誕生者外出
6月	・菖蒲見学・夏物衣料販売・誕生者外出
7月	・誕生者外出
8月	・流しそうめんを食べる会・物故者の冥福を祈る会・誕生者外出
9月	・東桜会まつり・敬老会・誕生者外出
10月	・運動会・レクリエーション大会・誕生者外出
11月	・総合防災訓練・誕生者外出
12月	・パンを食べる会・冬物衣料販売・誕生者外出
30年 1月	・新春の集い・書き初め・初詣・誕生者外出
2月	・節分・誕生者外出
3月	・ひな祭り・園外散歩・誕生者外出

3. 定期的に行なう行事

(1) ティールーム さくらんぼ(火曜日)

月	回数	提供内容	参加人数(短期)
29年 4月	3回	コーヒー・紅茶等・ケーキ	62名(4名)
5月	5回	コーヒー・紅茶等・かのご・豆大福・黄味しくれ・フロント-スト	100名(8名)
6月	4回	コーヒー・紅茶等・ケーキ・手造りあんまき	83名(7名)
7月	4回	コーヒー・紅茶等・ケーキ・かき氷	97名(15名)
8月	5回	コーヒー・紅茶等・かき氷・あんみつ・今川焼	120名(5名)
9月	4回	コーヒー・紅茶等・ケーキ・チュロス・芋餅・クリームソーダ	97名(6名)
10月	4回	コーヒー・紅茶等・ケーキ・大福・焼き芋	93名(1名)
11月	3回	コーヒー・紅茶等・ケーキ・鬼まんじゅう	72名(4名)
12月	4回	コーヒー・紅茶等・ケーキ・シュークリーム・酒饅頭・クリスマスケーキ	87名(2名)
30年 1月	4回	コーヒー・紅茶等・ケーキ・上生菓子・りんごのパンケーキ	90名(0名)
2月	3回	コーヒー・紅茶等・ケーキ・たい焼き・おしるこ	70名(0名)
3月	4回	コーヒー・紅茶等・ロールケーキ・さくら饅頭・さくら餅	89名(0名)
延実施回数	47回	延参加人数	1,060名(52名)

(2) その他

行事名等	実施頻度・日程
さくらんぼの会(園内売店)	月曜日～土曜日
フラワーセラピー教室	年3回 第4水曜日

誕生者外出	誕生月(該当者)
誕生会	毎月 第4日曜日
入所者健康診断	平成29年5月22日～5月25日 ・平成29年10月23日～10月26日
職員健康診断	平成29年5月11日～6月 8日 ・平成29年10月 6日～10月24日

4. クラブ活動

(1) 習字クラブ (第1第3木曜日午前と午後)

月	実施回数	人数(短期)	月	実施回数	人数(短期)
29年 4月	2回	50名(0名)	10月	2回	32名(0名)
5月	1回	25名(0名)	11月	2回	33名(0名)
6月	2回	33名(0名)	12月	2回	34名(0名)
7月	2回	45名(0名)	30年 1月	1回	22名(0名)
8月	2回	36名(0名)	2月	1回	18名(0名)
9月	2回	47名(0名)	3月	2回	36名(0名)
延参加人数					411名(0名)

(2) 園芸クラブ (第3水曜日)

月	内 容	参加延人数
29年 4月	顔合わせ、1年間のスケジュール決め	5名
5月	ラディッシュを植える	4名
6月	ラディッシュの手入れ	3名
7月	生け花	6名
8月	ブロッコリーの苗を植える	6名
9月	ミニ白菜の苗を植える	3名
10月	ブロッコリー・ミニ白菜の手入れ	3名
11月	ヒヤシンスの球根を植える	4名
12月	お正月用鉢植え	5名
30年 1月	かわいわれ大根の苗を植える	6名
2月	生け花	5名
3月	今年度の反省	6名
延参加人数		56名

5. その他随時

名 称 等	内 容 等
レクリエーション(寮母)	園外散歩、体操、輪投げ、歌、紙芝居等

〔2〕ボランティア

1. グループ（敬称略・順不同）

グループ名	訪問回数	延人数
安東家庭会	8回	30名

2. 個人（敬称略）

名前	訪問回数	名前	訪問回数
秋山三千代	20回	瀧かほる	24回
石山久男	20回	木下和子	8回
池田直躬	38回	藤井真理子	13回

静岡市元氣いきいき！シニアサポーター

〔3〕訪問実習等の受入

1. 保育園・幼稚園・学校等の訪問（敬称略）

	訪問日	名称	人数	内容
1	10月11日	沼上保育園	30名	合同運動会、体操
2	10月15日	静岡東高等学校 吹奏楽部	49名	吹奏楽
3	12月14日	双葉高等学校・中学校	21名	クリスマス訪問、ハーブの演奏
計			100名	

2. その他誕生会訪問等（敬称略）

	訪問日	名称等	人数	内容
1	4月23日	なかよし会	7名	日本舞踊
2	5月28日	スターダスト	4名	ピアノ・ハーモニカ・大正琴演奏・歌
3	6月25日	フラメイディン	7名	フラダンス・演奏
4	7月23日	一五一咲	6名	沖縄楽器演奏・歌
5	8月27日	富士の会	8名	どじょうすくい踊り・歌
6	9月24日	高謡会	7名	民謡・童謡・三味線・太鼓
7	10月22日	ユーフォニックコーラス	13名	コーラス(民謡・童謡・歌謡曲)
8	11月28日	みはる会	8名	日本舞踊・銭太鼓・風船アート
9	12月24日	ブーケ	6名	フルートアンサンブル
10	1月28日	ひびき会	4名	民謡・童謡・三味線・太鼓
11	2月25日	浅野 勉	1名	オカリナ・歌謡曲
12	3月25日	加藤くん	1名	ピアノ演奏
計			72名	

3. 実習・体験学習

日 程	実 習 等 委 託 先 ・ 名 称	人 数
5月13日 ~ 7月14日	静岡女子高等学校 福祉科「介護実習」	2名(延30名)
6月14日 ~ 7月 5日	静岡県 人事課「平成29年度新規採用職員研修」	16名(延16名)
8月 1日 ~ 8月 4日	静岡女子高等学校 福祉科「訪問/通所介護実習」	2名(延 8名)
8月 2日 ~ 8月 4日	静岡女子高等学校 福祉科「介護実習」	2名(延 6名)
8月 7日 ~ 8月11日	県ボランティア協会「サマーショートボランティア」	1名(延 5名)
8月21日 ~ 9月22日	静岡福祉大学 健康福祉学科「介護福祉実習 第3段階」	2名(延50名)
8月21日 ~ 9月15日	静岡福祉大学 健康福祉学科「介護福祉実習 第2段階」	2名(延40名)
9月29日 ~ 10月25日	静岡県立大学短期大学部「介護福祉士養成課程 B」	2名(延36名)
10月16日 ~ 10月20日	県社協 静岡大学「教諭免許状授与に係わる介護等体験」	1名(延 5名)
10月23日 ~ 10月31日	静岡女子高等学校 福祉科「介護実習」	2名(延14名)
11月14日 ~ 11月16日	静岡女子高等学校 福祉科「介護実習」	2名(延 6名)
12月 5日 ~ 12月14日	静岡女子高等学校 福祉科「介護実習」	2名(延16名)
11月13日 ~ 2月16日	常葉大学 看護学部「老年看護学後期実習」	13名(延62名)
計		66名(延313名)

〔4〕会議等

内 容	開 催 ・ 実 施 状 況 等
会 議 (月 例)	職員会議・部門連絡会・給食会議・在宅利用連絡会・介護職会議・パート職会議 行事会議・リーダー会議・衛生委員会
会 議 (随 時)	ヒヤリハット検討会・優先入所検討委員会・苦情解決会議・ショート会議 チューター会議
委 員 会 (隔 月)	褥瘡対策委員会・身体拘束廃止委員会・感染症対策委員会・事故防止委員会
夜 間 消 防 訓 練	平成30年3月16日
監 査 等	実地指導(平成29年10月3日)・静岡市指導監査(平成29年12月19日)

〔 5 〕 入所者の状況

1. 年齢及び入所期間別入所者数（3月末日現在の入居者）

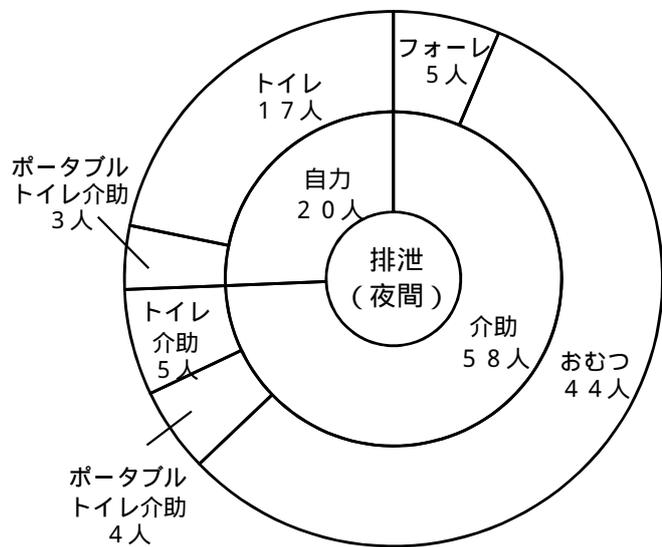
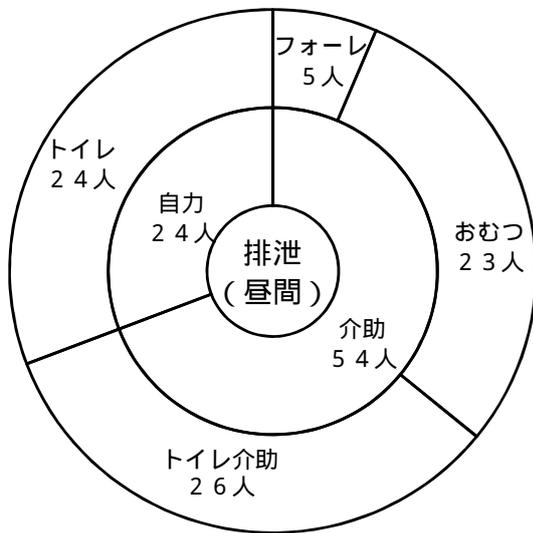
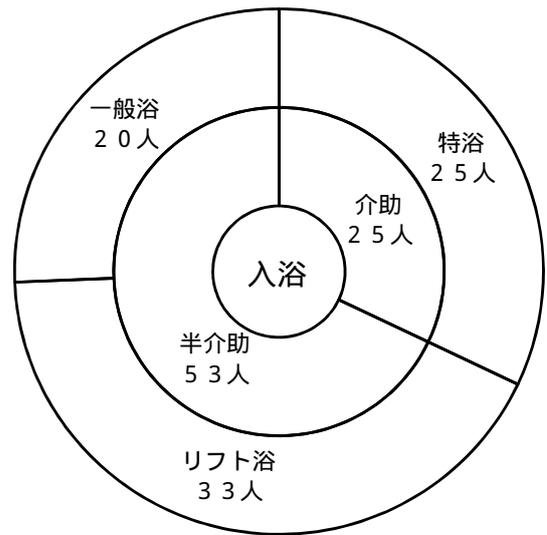
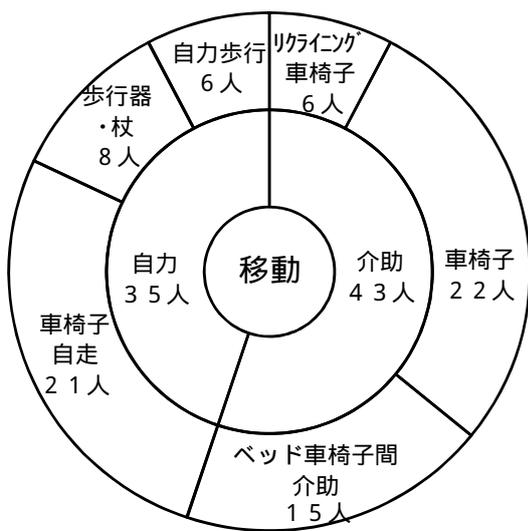
区分	入 所 期 間							入所者数	%	
	1年未満	1年～ 2年未満	2年～ 3年未満	3年～ 4年未満	4年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年以上			
～64	男	0	0	0	0	0	0	0	1.3	
	女	0	1	0	0	0	0	0		
65～69	男	1	1	0	0	0	0	0	5.0	
	女	0	0	1	1	0	0	0		
70～74	男	3	0	0	0	0	0	0	7.5	
	女	0	0	1	1	0	1	0		
75～79	男	3	0	0	0	0	0	1	11.2	
	女	2	1	0	1	0	1	0		
80～84	男	0	1	1	0	0	0	0	16.3	
	女	4	1	1	2	0	2	1		
85～89	男	1	0	1	1	0	1	0	22.5	
	女	4	3	3	3	1	4	0		
90～	男	0	0	0	0	0	0	0	36.2	
	女	2	5	8	3	2	7	2		
合 計	男	8	2	2	1	0	1	1	15	100
	女	11	12	12	10	3	14	3	65	
	%	23.8	17.5	17.5	13.7	3.8	18.7	5	100	
	男	平均入所期間		2年3ヶ月	平均年齢		78.1歳			
	女			3年5ヶ月			86.9歳			
	総			3年3ヶ月			85.2歳			

「平均年齢」及び「平均入所期間」欄は少数点第2位以下を四捨五入しています。

2. 要介護度別入所者状況

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	%
要介護1		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2		1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	3	3	21	2.2
要介護3		24	25	26	26	25	26	27	29	29	28	27	25	317	32.8
要介護4		24	23	23	25	23	23	24	23	22	22	23	24	279	28.9
要介護5		32	31	30	30	30	30	26	27	29	28	28	28	349	36.1
計		81	80	80	82	79	80	78	80	82	80	81	80	966	100
平均要介護度		4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.9	4.0	4.0	

3. 日常生活動作（3月末日現在の入所者）



4. 入退所

(1) 月別延人数及び入退所人数（入院者を除く）

区分		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
延利用人数		2,322	2,413	2,372	2,358	2,423	2,281	2,375	2,348	2,458	2,460	2,218	2,461	28,489
平均入所人数		77.4	77.8	79.1	76.1	78.2	76.0	76.6	78.3	79.3	79.4	79.2	79.4	78.1
利用率		96.8	97.3	98.8	95.1	97.7	95.0	95.8	97.8	99.1	99.2	99.0	99.2	97.6
28年度延利用人数		2,333	2,410	2,335	2,471	2,438	2,373	2,385	2,338	2,391	2,303	2,156	2,418	28,351
入所	男	1	0	0	2	1	1	1	1	0	0	1	0	8
	女	1	1	0	2	0	1	1	1	3	0	0	1	11
退所	男	0	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	6
	女	2	0	0	2	1	2	0	1	2	0	2	0	12

(2) 入退所経路 (年度中の入退所者)

区 分	入 所				退 所				
	自宅	他施設	病院等	計	死亡	自宅	他施設	病院等	計
男	5	1	2	8	5	0	0	1	6
女	6	4	1	11	10	0	0	2	12
計	11	5	3	19	15	0	0	3	18

5. 入退院 (入院実人数) 前年度末より継続入院1名

区 分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	入 院	男	0	3	2	1	2	2	0	1	0	0	0	1
女		3	3	3	3	1	2	1	2	1	1	1	1	22
計		3	6	5	4	3	4	1	3	1	1	1	2	34
入院中	退所	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	死亡	1	0	0	1	0	3	0	0	0	0	1	0	6
延入院日数		21	53	22	42	23	56	31	32	10	15	10	15	330
退 院	男	0	1	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	5
	女	0	2	1	2	0	0	0	2	1	1	0	0	9
	計	0	3	3	2	1	0	0	3	1	1	0	0	14
月末入院人数		2	3	2	0	2	1	1	0	0	0	0	2	

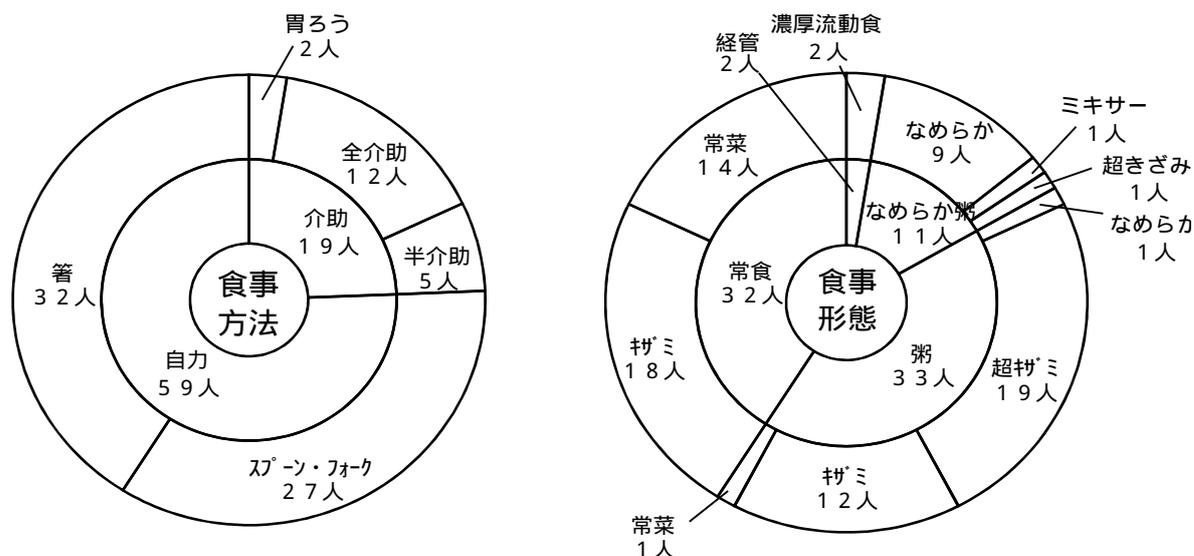
〔6〕面会の状況

1. 月別面会人数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	28年度
人 数	465	544	450	519	537	487	384	436	435	466	329	398	5,450	5,055

〔 7 〕 給食の状況

1. 食事の方法及び形態（3月末日現在の入居者）



なめらか食とは、ミキサーにかけた食材をゼリー、ムース状に固めたものです。

2. 行事食献立

月日	行事	献立
4月1日	開園記念日	稲荷寿司・筍とふきの土佐煮・茶碗蒸し・いちご
5月5日	端午の節句	鯛飯・肉じゃが・人参サラダ・味噌汁・キウイフルーツ
5月8日	母の日	グリーンピースご飯・かき揚げ・しらす干し酢の物・味噌汁・みかん缶
6月19日	父の日	稲荷寿司・小松菜の辛子和え・茶碗蒸し・りんごゼリー
7月7日	七夕	七夕そうめん・天ぷら・メロン
8月21日～ 8月23日	流しそうめん を食べる会	そうめん・ひやむぎ・胡瓜・ミニトマト・スイカ・ぶどう・うずらの卵 パイン缶・みかん缶・薬味（葱・生姜・胡麻・茗荷・刻みのり）
7月25日	土用の丑	うな井・味噌汁・酢の物・バナナ
8月15日	終戦記念日	ご飯・すいとん・信田詰煮・梅肉和え・スイカ
9月10日	敬老会	お祝寿司・吸い物・里芋の煮ころがし・茶碗蒸し・メロン
10月4日	十五夜	お月見うどん・里芋の煮物・キウイフルーツ
10月11日	運動会	おにぎり・鶏の唐揚げ・ウイナーソーテー・厚焼き玉子 スパゲティナポリタン・味噌汁・梨
11月1日	十三夜	栗ご飯・吉野汁・魚のフライ・もずく酢の物・みかん缶

12月4日～ 12月6日	パンを 食べる会	ロールパン・マーガリン・卵とマヨネーズ・あんこ・焼きそば・ソーセージ・フライドポテト・コーンスープ・果物(キウイ・みかん・りんご缶)
12月25日	クリスマス	エビピラフ・コーンスープ・鶏肉の照焼き・フルーツポンチ
12月31日	大晦日	年越しそば・ふるふき大根・黄桃缶
1月1日～ 1月3日	お正月	雑煮・おせち3種盛・なます・お煮しめ・チキンロール・果物
1月7日	七草の節句	七草粥・高野豆腐の卵とじ・漬物・味噌汁・ヤクルト
1月11日	鏡開き	おしるこ・緑茶
1月20日	寿司 バイキング	マグロ・鯛・サーモン・エビ・甘えび・穴子・卵・トマト・茄子・かんぴょう巻・いなり・あおさの味噌汁・白桃缶
2月3日	節分	恵方巻・つみれ汁・筑前煮・いちご
3月3日	ひな祭り	ちらし寿司・すまし汁・菜の花のお浸し・桃のゼリー
3月21日	春分の日	たけのこ御飯・とろろ昆布のすまし汁・鯖の西京焼・ほうれん草和え ヨーグルトフルーツソースがけ

毎月の誕生会開催時には、季節の食事・ケーキを提供

・ケアハウス桜花

〔1〕行事等

1. 月別行事

月	行事・活動内容
29年 4月	・開園記念日(昼食会) ・お花見昼食会
5月	・新茶喫茶 ・餃子の会
6月	・夏物衣料販売 ・菖蒲園見学 ・麻華保育園児訪問七夕飾り付け ・介護保険講座 ・不在者投票
7月	・入居者説明会 ・家族説明会
8月	・盆迎え火送り火 ・かき氷の会
9月	・敬老会 ・東桜会まつり
10月	・お月見喫茶
11月	・消防訓練 ・餃子の会
12月	・冬至ゆず湯 ・喫茶 ・メガネスーパー出張サービス ・入居者勉強会 ・寿司バイキング
30年 1月	・新春の集い ・お好み焼きの会
2月	・節分(豆まき)
3月	・消防訓練 ・ひな祭り喫茶

2. 定期的に行なう行事等

行事名等	実施状況
月刊誌「桜花」の発行	毎月1回
かんたん体操	毎月2回
健康診断 ・ レントゲン撮影	年1回
インフルエンザワクチン接種	年1回
職員健康診断	年2回

〔2〕訪問等の受け入れ

1. 訪問(敬称略)

	訪問日	名称等	人数	内容
1	6月28日	介護保険講座	3名	介護保険制度の説明
2	6月29日	麻華保育園	27名	七夕の飾りつけと園児の歌
3	12月20日	ハナミン劇団出張公演	11名	悪徳商法の手口と対処法
計			41名	

2. 見学者

目 的	組 数
入居希望者	32 組

〔3〕会議等

内 容	開 催 ・ 実 施 状 況 等
会 議 (月 例)	職員会議・部門連絡会・在宅利用連絡会・桜花会議・給食会議
消 防 訓 練	総合避難訓練 (平成29年11月16日) 参加 32名 (平成30年3月23日) 参加 40名
指 導 監 査	静岡市指導監査(平成29年12月19日)

〔4〕入居者の状況 (3月末日現在の入居者)

1. 入居者の出身地

市町村 区分	静岡市	県内東部	県内中部	県内西部	県外	計
	男	11	0	1	1	0
女	24	1	2	0	1	28
計	35	1	3	1	1	41

2. 在籍期間別入居者数

期 間 区分	1年未満	1年~ 2年未満	2年~ 3年未満	3年~ 4年未満	4年~ 5年未満	5年~ 6年未満	6年~ 7年未満	7年以上	計	平均在籍 期 間
	男	3	0	0	2	1	2	1	4	13
女	3	3	2	3	4	1	1	11	28	6年10ヶ月
計	6	3	2	5	5	3	2	15	41	6年2ヶ月
%	15.0	7.0	5.0	12.0	12.0	7.0	5.0	37.0	100	
28年度%	7.0	7.0	17.0	10.0	12.0	7.0	7.0	33.0	100	

3. 年齢別入居者数

年 齢 (才) 区分	~64	65 ~69	70 ~74	75 ~79	80 ~84	85 ~89	90 ~94	95 ~99	100~	計	最高 年 齢
男	0	1	3	4	2	3	0	0	0	13	89
女	0	0	5	2	4	10	6	0	1	28	103
計	0	1	8	6	6	13	6	0	1	41	
%	0	2.0	19.0	15.0	15.0	32.0	15.0	0	2.0	100	
28年度%	0	2.0	24.0	10.0	21.0	27.0	12.0	2.0	2.0	100	

平均年齢82.6才 (男性79.1才 女性84.3才)

4. 介護保険要介護認定人数

要介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
人数	3	8	11	3	0	0	0	25	1.21
28年度人数	5	7	9	3	0	0	1	25	1.54

5. 介護保険利用状況（重複利用有）

区分	訪問介護	通所介護	通所リハビリ	訪問看護	福祉用具貸与	福祉用具購入	計
男	2	1	0	0	2	0	5
女	11	15	0	2	12	0	40
計	13	16	0	2	14	0	45

6. 入浴の状況

区分	大浴場 (デイ入浴含む)	個人浴室
人数	34	7
%	83.0	17.0

7. クラブ活動等の参加状況

区分		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
書道	回数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
	延人数	6	6	6	4	4	4	4	4	4	4	4	4	54
俳句	回数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	延人数	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
喫茶	回数	1	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	6
	延人数	18	10	14	0	0	0	15	0	19	0	0	0	106
刺し子	回数	4	4	4	4	5	4	3	3	3	4	4	3	45
	延人数	24	24	24	24	30	24	18	18	18	24	24	18	270

8. 入退居

(1) 月別入退居者数

区分		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
		計	43	42	42	43	43	44	44	42	43	41	41	41	509
入居率	%	86	84	84	86	86	88	88	84	86	82	82	82	84.8	
入居	男	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	3	7
	女	1	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	4	
退居	男	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3	8
	女	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	1	0	5	
末日 在籍人数	男	13	12	12	12	12	13	13	14	13	13	13	13		
	女	30	30	30	31	31	31	28	28	27	28	27	28		
	計	43	42	42	43	43	44	41	42	40	41	40	41		

(2) 入退居経路(年度中の入退居者)

区分	入居				退居				
	自宅	他施設	病院等	計	死亡	自宅	他施設	病院等	計
男	3	0	0	3	0	0	2	1	3
女	4	0	0	4	2	0	3	0	5
計	7	0	0	7	2	0	5	1	8

9. 入居前の生活(3月末日現在の入居者)

区分	家庭				施設・病院等							合計
	家族と同居	老人夫婦	一人暮らし	計	養護老人ホーム	軽費老人ホーム	老人保健施設	一般病院	老人病院	その他施設	計	
男	3	0	7	10	0	1	0	0	0	2	3	13
女	6	0	20	26	0	0	0	1	0	1	2	28
計	9	0	27	36	0	1	0	1	0	3	5	41

10. 事務費負担区分の状況（3月末日現在の入居者）

対象収入による階層区分(年収)		事務費負担額	人数	%
1	～ 1,500,000	10,000	22	54.0
2	1,500,001 ～ 1,600,000	13,000	0	0
3	1,600,001 ～ 1,700,000	16,000	3	7.0
4	1,700,001 ～ 1,800,000	19,000	6	15.0
5	1,800,001 ～ 1,900,000	22,000	2	5.0
6	1,900,001 ～ 2,000,000	25,000	2	5.0
7	2,000,001 ～ 2,100,000	30,000	2	7.0
8	2,100,001 ～ 2,200,000	35,000	0	5.0
9	2,200,001 ～ 2,300,000	40,000	2	5.0
10	2,300,001 ～ 2,400,000	45,000	0	0
11	2,400,001 ～ 2,500,000	50,000	0	0
12	2,500,001 ～ 2,600,000	57,000	0	0
13	2,600,001 ～ 2,700,000	64,000	1	2.0
14	2,700,001 ～ 2,800,000	70,300	0	0
15	2,800,001 ～	70,300	1	2.0
計			41	100

〔5〕ゲストルーム利用状況

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	実人数		0	0	1	1	4	0	0	1	2	1	0	1
延利用日数		0	0	14	3	34	0	0	2	25	4	0	2	84
目的	体験入居	0	0	1	1	2	0	0	0	2	1	0	1	8
	利用者家族	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	その他	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2

〔 6 〕 給食の状況

1. 行事食献立

	行 事	献 立
4月 1日 昼食	開園記念日	弁当(赤飯・春の天ぷら・煮〆・うどの酢味噌和え・ごま豆腐・香の物・いちご・オレンジ)・吸い物・祝いまんじゅう
4月 12日 昼食	お花見の会	弁当(桜ご飯・チキンロール・エビフライ・玉子焼き・筍煮物・スナッフえんどう塩茹・香の物・キウイフルーツ・オレンジ)・吸い物・三色団子
5月 5日 昼食	端午の節句	大葉寿司・味噌汁・カツオ竜田揚げ・柏餅
5月 25・26・ 31日 6月 1日 昼食	餃子の会	ご飯・中華たまごスープ・焼き餃子・フルーツ
7月 7日 昼食	七夕	七夕そうめん・夏の天ぷら・メロン
7月 25日 昼食	土用の丑	うな井・吸い物・ほうれん草わさび和え・奈良漬・ケーキ
8月 15日 昼食	終戦記念日	ご飯・すいとん・つくね煮・ごま酢和え・オレンジ
8月 21・23・ 25日 15時	かき氷の会	いちご・いちごミルク・みぞれ・みぞれ練乳金時
9月 9日 昼食	敬老会	弁当(ちらし寿司・秋の天ぷら・煮〆・出し巻き玉子・さつまいも茶巾・フルーツ)・吸い物・祝い菓子
9月 23日 昼食	秋分の日	きのこと鶏の炊き込みご飯・吸い物・厚焼き玉子・梅肉和え・おはぎ
10月 4日 15時	十五夜	お月見団子・お月見まんじゅう・緑茶
10月 9日 昼食	体育の日	弁当(おむすび・エビフライ・大シューマイ・肉団子・玉子焼き・煮〆・フルーツ・香の物)・味噌汁
12月 25日 昼食	クリスマス	ピラフ・コーンスープ・ローストチキン・隠元と蟹のサラダ・りんご
12月 31日 夕食	大晦日	年越しそば・いなり寿司・ほうれん草磯和え・いちご
1月 1日 朝食	元旦	お雑煮 おせち料理(紅白かまぼこ・錦玉子・黒豆・かずのこ・昆布巻・紅白ようかん)
1月 2日 昼食	正月	お雑煮 おせち料理(紅白かまぼこ・きんとん・なます・伊達巻き・田作り)
2月 3日 昼食	節分	助六寿司・呉汁・鰯の落とし揚げ・みかん缶
3月 3日 昼食	桃の節句	ちらし寿司・吸い物・ぬた和え・菜の花浸し・オレンジ
3月 20日 昼食	春分の日	そばろ井・味噌汁・さつまいも芋の重ね煮・香の物・ぼたもち

その他、誕生日食・バイキング食・その場で選べる選択食・入居者からのリクエスト食を提供。

在宅サービス
【1】麻機園（ショートステイ）

1. 利用状況

区分		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
日数		30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
利用者	男	5	10	7	7	5	5	4	2	2	4	5	3	59
	女	25	25	24	26	25	22	23	27	24	22	25	27	295
計		30	35	31	33	30	27	27	29	26	26	30	30	354
延利用人数		377	392	415	399	400	367	348	342	304	379	395	441	4559
1日平均利用人数		12.6	12.6	13.8	12.9	12.9	12.2	11.2	11.4	9.8	12.2	14.1	14.2	12.5
1人平均利用日数		12.6	11.2	13.4	12.1	13.3	13.6	12.9	11.8	11.7	14.6	13.2	14.7	12.9
利用率		62.8	63.2	69.2	64.4	64.5	61.2	56.1	57	49.0	61.1	70.5	71.1	62.5
28年度利用率		72.3	61.6	55.8	72.6	70.9	61.3	69.3	74.5	74.4	55.9	75.6	75.6	68.3

2. 利用状況の比較

年度	区分	利用人数			延利用人数	1日平均利用人数	1人平均利用日数
		男	女	計			
29年度		59	295	354	4,559人	12.5人	12.9日
28年度		62	320	382	4,985人	13.7人	13.1日

年間利用者の男女比率：男性16.7%、女性83.3%

3. 介護度別実利用人数

区分		月												計	%
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
要支援1		0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	3	0.9
要支援2		1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.6
要介護1		6	6	8	7	6	5	4	6	6	6	7	4	71	20.3
要介護2		10	9	6	8	8	9	9	7	5	7	9	10	97	27.8
要介護3		7	13	8	9	11	8	9	7	8	7	9	8	104	29.8
要介護4		3	3	4	4	2	2	3	5	5	4	4	7	46	13.2
要介護5		3	3	2	2	3	3	2	3	2	1	1	1	26	7.4
計		30	35	29	30	30	27	27	29	26	25	30	30	348	100
平均要介護度		2.5	2.6	2.45	2.53	2.6	2.59	2.63	2.66	2.69	2.42	2.43	2.7	2.57	
28年度要介護度		2.88	2.97	2.71	2.61	2.54	3.00	2.71	2.65	2.58	2.42	2.43	2.67	2.69	

【2】麻機園デイサービスセンター

〔1〕行事・活動

1. 日課

時 間	1 日 の 流 れ	備 考
9 : 3 0	利用者来園 ・手洗い、うがい お茶のサービス ・健康チェック ・職員挨拶	連絡帳受付 昼食人数チェック
1 0 : 1 5	リハビリ体操 ・健口体操	
1 1 : 3 0	昼食 休養 ・TV ・談話	
1 2 : 4 5	入浴開始 選択活動	
1 4 : 3 0	グループ活動	
1 5 : 3 0	おやつ ・談話等	
1 6 : 0 0	唄の会	
1 6 : 2 5	トイレ ・連絡事項	連絡帳返却
1 6 : 3 5	利用者退園準備	
1 6 : 4 0	利用者退園	送迎車出発

2. 月別実施内容

月	行 事 ・ 活 動 内 容
29年 4月	お花見ドライブ 誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動
5月	誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動
6月	花菖蒲園見学 誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動
7月	誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動
8月	かき氷作り 誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動
9月	どら焼き作り 誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動
10月	運動会 誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動
11月	焼き芋作り 誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動
12月	クリスマスバイキング 誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動
30年 1月	初詣 誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動
2月	誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動
3月	たこやき作り 誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動

3. 定例・随時

・棒体操、リズム体操、ラジオ体操、歌、誕生会

〔2〕利用者の状況（介護予防も含む）

1. 月別登録人数・利用人数

区分		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
新規登録人数		0	0	2	3	0	0	0	2	1	3	2	0	13
登録廃止人数		0	1	2	1	0	3	3	0	0	1	1	0	12
登録人数	男	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	
	女	27	26	26	28	28	25	22	24	25	27	27	27	
	計	29	28	28	30	30	27	24	26	27	29	30	30	
28年度登録人数		32	32	32	30	30	30	29	29	29	28	28	29	
利用実人数		28	27	28	30	28	25	24	26	26	29	30	28	
実施日数		20	23	22	21	23	21	22	22	19	19	20	22	254
延利用人数		225	246	245	230	232	234	246	245	210	231	238	262	2844
1日平均利用人数		11.3	10.7	11.1	11.0	10.1	11.1	11.2	11.1	11.1	12.2	11.9	11.9	11.2
送迎		224	246	244	228.5	231.5	233	244.5	243	209	229	237	261	2830.5
入浴		184	201	196	187	184	183	193	196	164	185	203	215	2291
食事		225	246	245	230	232	234	246	245	210	231	238	262	2844

送迎は往復で1、片道で0.5

2. 利用状況の比較（定員 28年度18人 29年度18人）

区分	実施日数	年間延べ 利用人数	1日平均 利用人数	利用率
29年度	254日	2,844人	11.2人	62.2%
28年度	255日	2,583人	10.1人	56.2%

3. 利用者の家族構成（3月末日現在の利用者）

家族構成	29年度	28年度	27年度
独居老人世帯	7	5	6
老人夫婦の世帯	3	0	0
その他の世帯	20	24	27
計	30	29	33

4. 利用者の年齢（3月末日現在の利用者）

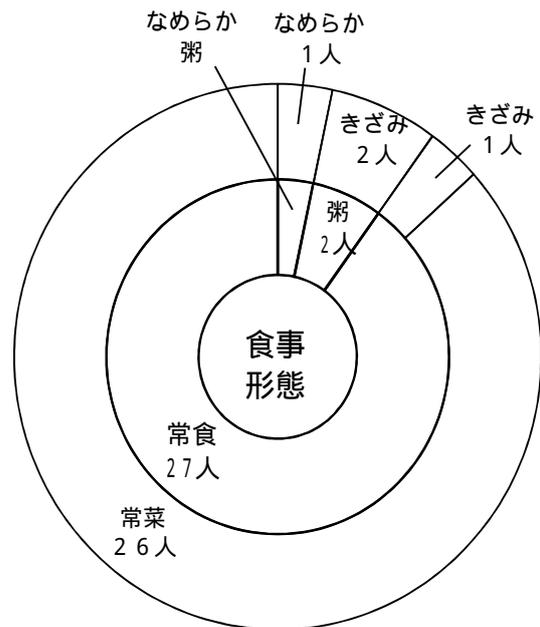
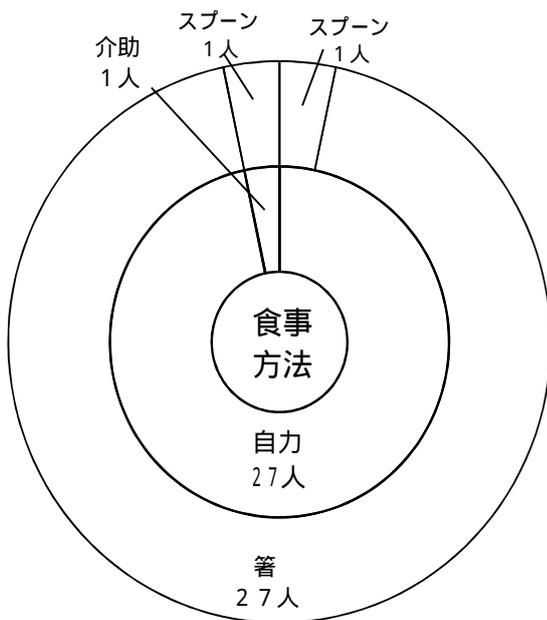
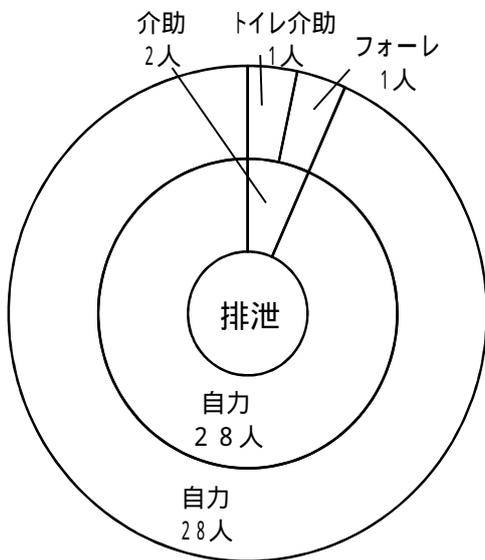
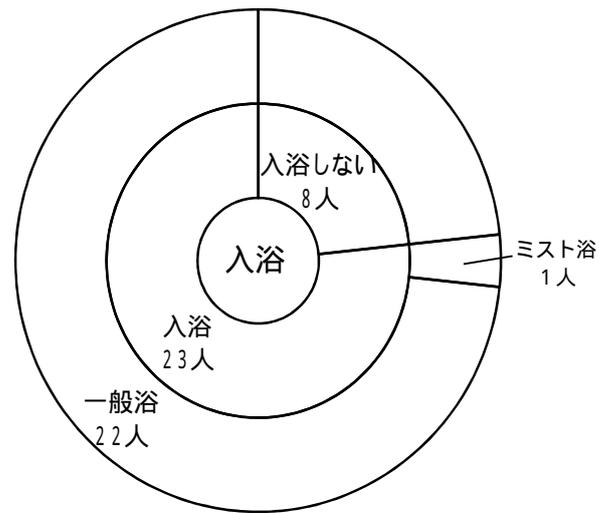
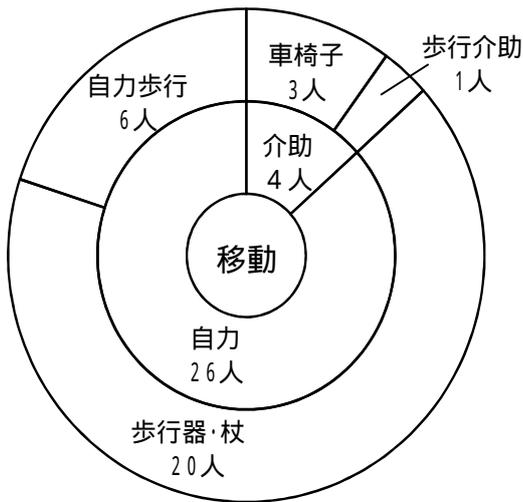
区分	年齢(才)										計	最高年齢
	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～			
男	0	0	0	0	0	1	2	0	0	3	94	
女	0	0	1	3	4	6	13	0	0	27	94	
計	0	0	1	3	4	7	15	0	0	30	94	
%	0	0	3.3	10	13.3	23.3	50	0	0	100		

平均年齢 87.3才(男性 91.0才 女性86.9才)

5. 要介護度別利用人数

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	%
		実人数	延人数												
事業対象者	実人数	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	5	1.5
	延人数	0	0	0	0	0	0	0	3	4	3	1	2	13	0.5
要支援1	実人数	2	3	3	4	4	4	4	4	4	6	5	4	47	14.3
	延人数	8	12	13	15	19	17	17	18	13	181	18	13	181	6.4
要支援2	実人数	5	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	29	8.8
	延人数	35	21	21	16	17	10	15	16	14	14	16	17	212	7.5
要介護1	実人数	12	11	12	10	9	8	8	7	8	8	11	11	115	34.9
	延人数	114	124	114	97	90	91	96	68	65	70	80	99	1,108	39.1
要介護2	実人数	4	5	5	8	8	7	7	8	7	7	7	6	79	24.0
	延人数	27	41	54	69	75	86	88	91	71	79	84	81	846	29.6
要介護3	実人数	3	3	3	3	2	2	2	3	3	3	3	3	33	9.9
	延人数	26	32	30	19	16	21	22	40	36	37	31	41	351	12.3
要介護4	実人数	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	2	0	17	5.2
	延人数	15	16	13	12	14	8	8	9	7	10	0	0	112	3.9
要介護5	実人数	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1	5	1.5
	延人数	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	8	9	21	0.7
計	実人数	28	27	28	30	28	25	24	26	26	29	30	28	329	100
	延人数	225	246	245	230	232	234	246	245	210	231	238	262	2,844	100
平均要介護度		1.4	1.5	1.5	1.6	1.6	1.6	1.6	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.6	

6. 日常生活動作能力（3月末日現在の利用者）



【3】麻機園ヘルパーステーション

〔1〕利用者の状況（介護予防も含む）

1．月別利用世帯・人数

区分		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
世帯	登録	23	24	26	25	24	21	18	19	20	19	20	19	258
	派遣	23	24	26	25	24	21	18	19	20	18	19	18	255
	28年度派遣	24	24	24	24	24	24	24	23	24	24	23	24	286
人数	登録	男	6	7	7	6	6	5	5	5	5	5	5	67
		女	19	19	21	20	19	17	14	15	16	15	16	206
	派遣	25	26	28	26	25	22	19	20	21	19	20	19	270
	28年度派遣	27	27	27	26	26	26	26	25	26	26	25	26	313

2．利用者の年齢（3月末日現在の利用者）

区分	年齢(才)										計	最高年齢
	~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~			
男	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	4	88
女	0	1	2	2	4	4	2	0	0	0	15	92
計	0	1	3	2	5	6	2	0	0	0	19	92
%	0	5	16	11	26	31	11	0	0	0	100	

平均年齢 82.5才（男性83.0才 女性82.3才）

3．利用者の要介護度

区分		月												計	%
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
要支援1		2	1	2	3	3	3	3	3	2	3	2	2	29	11
要支援2		3	4	6	7	7	4	5	7	7	7	7	7	71	26
要介護1		6	6	6	4	4	5	4	5	6	5	7	5	63	24
要介護2		6	7	7	6	6	5	3	2	3	2	3	4	54	20
要介護3		3	3	3	2	1	1	1	1	1	1	0	0	17	6
要介護4		3	3	2	2	2	2	1	1	1	0	0	0	17	6
要介護5		2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	19	7
計		25	26	28	26	25	22	19	20	21	19	20	19	270	100
平均要介護度		2.45	2.43	2.35	2.5	2.46	2.4	2.45	2.1	2.0	1.88	1.63	1.8	2.26	

4. 対象世帯数

区分	月												計	28年度
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
独居老人世帯	14	14	16	17	16	14	12	15	16	15	16	15	179	159
老人夫婦世帯	3	3	4	4	4	2	2	2	2	1	1	1	29	45
老人同居世帯	5	6	5	4	4	5	4	2	2	2	2	2	43	67
65才未満世帯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	23	24	26	25	24	21	18	19	20	18	19	18	255	287

5. 派遣状況

区分	月												計	28年度
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
当初計画日数	82	85	79	81	75	65	75	65	68	64	73	70	882	980
実稼働日数	82	83	79	80	74	61	75	62	66	56	60	62	841	958
派遣 人数	実人数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	4	49	48
	延人数	331	346	325	305	293	198	189	188	161	154	168	2,877	3,677

派遣ヘルパーの延べ人員及び実稼働日数：前年度比 78%、対象世帯数：89%

6. 活動時間

区分	月												計	28年度
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
身体介護	190	184	165	151	141	95	91	74	64	60	72	101	1,390	2,127
生活援助	88	101	84	53	54	33	38	34	24	24	27	30	590	1,068
計	278	285	249	204	195	129	130	108	88	84	99	131	1,980	3,195

〔2〕介護予防・日常生活支援総合訪問型生活援助サービス事業の状況

平成29年度のご利用はありませんでした

【4】麻機園ケアプランサービス

〔1〕利用者の状況

1. 実施状況

区分		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
要介護認定	訪問調査	0	0	0	0	4	4	4	4	4	4	4	4	32
	申請代行	7	8	7	9	7	8	10	12	16	13	11	4	112
ケアプラン作成数		70	69	66	66	67	65	64	65	65	65	70	66	798
28年度 ケアプラン作成数		67	67	63	64	65	67	65	64	69	69	72	72	804

2. ケアプラン作成の状況

区分		月												計	%
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
要介護1		36	36	34	34	35	34	34	35	34	34	39	36	421	52.8
要介護2		17	16	17	16	16	18	17	16	17	16	17	15	198	24.9
要介護3		4	4	4	4	4	2	2	4	4	4	5	6	47	5.9
要介護4		8	8	7	8	7	6	5	5	5	6	5	5	75	9.4
要介護5		5	5	4	4	5	5	6	5	5	5	4	4	57	7.1
計		70	69	66	66	67	65	64	65	65	65	70	65	797	100
平均要介護度		1.99	1.99	1.94	1.97	1.97	1.92	1.94	1.91	1.92	1.95	1.83	1.88	1.93	

3. 介護予防プランの作成状況

区分		月												計	%
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
要支援1		16	15	17	18	23	22	21	19	23	27	24	20	245	64.0
要支援2		10	11	11	12	11	10	10	12	11	12	12	16	138	36.0
計		26	26	28	30	34	32	31	31	34	39	36	36	383	100
麻機千代田地域包括 支援センター		23	23	25	27	31	29	28	28	30	35	34	34	347	90.6
長尾川地域包括 支援センター		2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	2	2	26	6.8
賤機地域包括 支援センター		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	10	2.6

〔 2 〕 新たなケアプラン作成の依頼先及び廃止の状況

1. 依頼先の状況

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	%
家族から直接		0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	0	0	5	16.1
被認定調査者		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
民生委員等紹介		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3.2
支援から介護		1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6.5
地域包括支援センターから紹介		0	0	1	2	1	1	1	1	1	1	2	2	13	41.9
法人職員の紹介		0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	6.5
法人内施設		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	5	16.1
その他		1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	9.7
計		3	2	2	3	2	1	1	3	1	5	5	3	31	100

2. 廃止の状況

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	%
介護から支援へ変更		0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	3	11.1
病院・施設への入院又は入所		2	1	1	1	2	0	2	1	0	1	3	2	16	59.2
死亡		0	1	2	0	0	0	1	0	0	0	2	0	6	22.2
その他		0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	7.4
計		2	3	3	2	3	0	3	1	1	2	5	2	27	100

〔 3 〕 相談の状況

1. 相談方法の比較

区分		電話	来所	訪問	夜間	計
29年度	件数	23	7	1	0	31
	%	74	22	4	0	100
28年度	件数	8	39	2	0	49
	%	16	80	4	0	100

2. 相談ケースの状況

状況	寝たきり	認知症	1人暮らし	虚弱	準寝たきり	生活自立	その他	計
件数	0	11	3	7	0	2	8	31

3. 相談内容

内容	介護方法	福祉用具	在宅福祉サービス	保健医療	施設入所	住宅改修	介護保険	介護予防	その他	計
件数	0	2	0	0	1	1	17	10	0	31
%	0	7.6	0	0	3.2	3.2	54	32	0	100
28年度%	0	0	0	0	0	0	78	15	7	100

4. 相談への対応

対応	情報提供・指導等	他機関斡旋	サービス調整	サービス申請代行	その他	計
件数	3	1	2	25	0	31
%	10	4	6	80	0	100
28年度%	2	2	63	33	0	100

社会福祉法人東桜会役員等

理事長	長谷川達也	評議員	岡田善雄
副理事長	秋山通	評議員	山田誠
理事	鈴木政夫	評議員	織田升美
理事	伊藤靖	評議員	海野孝子
理事	水野進	評議員	平井哲男
理事	西野雅夫	評議員	帯金武
理事	良知克彦	評議員	深井千恵子
理事	長島鈴江	評議員	田村みね子
理事	佐藤勝洋	評議員	船城秀樹
理事	海野隆由	評議員	伊藤秋一郎
監事	大石 宣宏	評議員	飯田道隆
監事	永野 守	評議員	望月敏弘

発行日 平成30年5月24日
法人名 社会福祉法人 東桜会
所在地 〒420-0962
静岡県葵区東527番地の1
電話 (054)247-8739
FAX (054)247-8640
ホームページアドレス
<http://www.sakura.or.jp/>